

令和7年度経済産業省
内外価格動向等調査事業

2025年度
産業向け財・サービスの内外価格調査

2026年3月

Euromonitor International Limited

第1章 調査方法等

1-1	調査の方法	1
1-2	調査結果の見方、算出方法	2
1-3	留意事項	3

第2章 調査結果

2-1	内外価格差の現状	4
(1)	工業製品等	4
(2)	産業向けサービス	6
2-2	購買力平価の現状	9
2-3	内外価格差及び購買力平価の 時系列推移・内外価格差の要因分解	11
(1)	工業製品等	12
(2)	産業向けサービス	14

参考資料

1.	分野別購買力平価（図6～7）	22
2.	業種別購買力平価（図8～9）	23
3.	分野別購買力平価の推移（図10～11）	25
4.	業種別購買力平価の推移（図12～15）	27
5.	品目別内外価格差・購買力平価	31
6.	品目・スペック表	36

経済産業省では、国内外において企業間で取引される各種財、産業向けサービスに係る価格を調査し、我が国のコスト構造の実態について把握、分析を行うことを目的として、1993年以降、産業向け財・サービスの内外価格調査を行っている（2010年度までは「産業の中間投入に係る内外価格調査」として実施）。今般、2025年度調査の結果を取りまとめたので、これを公表するものである。

第1章 調査方法等

1-1 調査の方法

(1) 調査対象国：日本、米国、中国

(2) 調査対象品目・スペック：	工業製品等	計	180品目・スペック
	産業向けサービス	計	49品目・スペック

調査対象品目は、企業物価指数（2020年基準）及び企業向けサービス価格指数（2020年基準）の大類別におけるウェイトの大きさ、内外での価格データ入手可能性を勘案し選定した。調査対象とされた工業製品等180品目・スペックは、企業物価指数ウェイトの32.55%を、また、産業向けサービスの49品目・スペックは、企業向けサービス価格指数ウェイトの42.63%をそれぞれカバーしている。

(3) 調査時点：2025年7～9月

(4) 調査価格：需要家渡し価格（一部、工場出荷価格等）

調査価格は、政府統計や業界統計等一般に情報入手可能なデータベース等により国内外における価格データを入手し、日本における消費税、諸外国における売上税、付加価値税等を含んだ価格で比較を行った。さらに、荷渡し場所に係る調整を行うことにより、極力、日本と同等条件の下で価格比較が可能となるように配慮した。

1-2 調査結果の見方、算出方法

(1) 内外価格差と購買力平価

$$\text{購買力平価} = \frac{\text{日本での価格（円）}}{\text{海外での価格（現地通貨）}}$$

$$\text{内外価格差} = \frac{\text{日本での価格（円）}}{\text{海外での価格（現地通貨）} \times \text{為替レート（円／現地通貨）}}$$

したがって

$$\text{内外価格差} = \frac{\text{購買力平価（円／現地通貨）}}{\text{為替レート（円／現地通貨）}}$$

(2) 業種別購買力平価の算出方法

業種別購買力平価は、個別品目の購買力平価を品目ごとのウェイトで加重平均して算出している。

$$\text{業種別購買力平価} = \frac{(\text{個別品目の購買力平価} \times \text{個別品目のウェイト}) \text{の総和}}{\text{個別品目のウェイトの総和}}$$

注) 業種別購買力平価を算出する際の個別品目のウェイトとして、工業製品等は企業物価指数（CGPI、2020年基準）、産業向けのサービスは企業向けサービス価格指数（SPPI、2020年基準）のウェイトを用いている。

(3) 分野別購買力平価の算出方法

$$\text{分野別購買力平価} = \frac{(\text{個別業種の購買力平価} \times \text{個別業種のウェイト}) \text{の総和}}{\text{個別業種のウェイトの総和}}$$

注) 個別業種のウェイトは、本調査で対象としている品目のうち、当該業種に属するすべての品目のウェイトの合計値を用いている。したがって、価格情報が入手できなかった品目があった場合は、上記(2)の分母である「個別品目のウェイトの総和」とは一致しない。

(4) 総合購買力平価の算出方法

総合購買力平価は、工業製品等と産業向けサービスを加重平均して算出している。

$$\text{総合購買力平価} = \frac{\left(\frac{\text{工業製品等平均の購買力平価} \times \text{工業製品等の対象総取引額}}{\text{工業製品等の対象総取引額}} \right) + \left(\frac{\text{産業向けサービス平均の購買力平価} \times \text{産業向けサービスの対象総取引額}}{\text{産業向けサービスの対象総取引額}} \right)}{\text{（工業製品等の対象総取引額）} + \text{（産業向けサービスの対象総取引額）}}$$

注) 工業製品等の対象総取引額は 243 兆 2,222 億円、産業向けサービスの対象総取引額は 173 兆 4,775 億円を用いている。

算出に当たっては、工業製品等は「令和 2 年産業連関表」(総務省他)の「国内生産額」から「輸出計」を差し引いた額を、産業向けサービスは「内生部門計」の額を用いている。

なお、工業製品等は 108 部門表の「111 食料品」～「391 その他の製造工業製品」「461 電力」及び「462 ガス・熱供給」について、産業向けサービスは同様に「531 金融・保険」「551 不動産仲介及び賃貸」「571 鉄道運輸」「572 道路輸送(除自家輸送)」「574 水運」～「595 映像・音声・文字情報制作」及び「661 物品賃貸サービス」～「669 その他の対事業所サービス」について集計している。

(5) 内外価格差の算出

内外価格差の算出は、品目別、業種別、分野別及び総合の購買力平価を、2025 年 7 月～9 月における各国の平均為替レートで除することにより算出している。

為替レート出所

- ・対米国 1 ドル = 147.51 円 (Federal Reserve Board)
- ・対中国 1 元 = 20.64 円 (State Administration of Foreign Exchange)

1-3 留意事項

企業間で取引される財・サービスに係る品質・スペック、取引条件等は多種多様であり、また、その価格もそれらに応じて異なっており(特に産業向けサービスについては、地域性、個別性が強い)、市況等により変動することもある。さらに、具体的な取引価格等も公表されないのが通例である。

また、内外価格差の算出では、為替変動の影響を受けることもある。今回の価格調査の結果はあくまでも一つの例であって、すべての取引事例に当てはまるものではないことについて、十分留意する必要がある。

なお、以下の説明においては、四捨五入の都合により、表に掲載の数値を演算した結果が、文章中で示す数値と完全に一致しないことがある。

第2章 調査結果

2-1 内外価格差の現状

内外価格差の現状は（表1）、総合で米国1.15倍、中国2.33倍となっている。米国との1.15倍の内外価格差は、日本での価格が円換算した米国での価格の1.15倍になり、日本での価格の方が高いことを意味している。（以下の内外価格差の倍数は、同様の意味である。）2か国とも日本での価格が円換算した海外での価格を上回っている（以下、単に「上回っている」、逆の場合は「下回っている」という）。

また、工業製品等と産業向けサービスに分けて、その内外価格差を比較（産業向けサービス／工業製品等）すると、米国については0.93倍であり、産業向けサービスが工業製品等を下回っている。中国は1.56倍となっており、産業向けサービスが工業製品等を上回っている。

(1) 工業製品等

工業製品等の内外価格差をみると（表1）、米国は1.18倍、中国は1.89倍と、日本の方が上回っている。

素材、加工・組立、エネルギーの分野別にみると、素材分野では米国1.10倍、中国1.99倍の内外価格差があり、2か国ともに日本の方が上回っているのに対し、加工・組立分野では、中国2.63倍と日本の方が上回っているが、米国0.93倍と、米国より日本の方が下回っている。エネルギー分野では、米国1.52倍、中国1.13倍と、2か国ともに日本の方が上回っている。

① 素材分野

業種別にみると（表1）、米国は鉱産物（2.58倍）、化学製品（1.82倍）、プラスチック製品（1.52倍）、繊維製品（1.42倍）、非鉄金属（1.21倍）で日本の方が上回っている。

業種別で内外価格差が大きい上位3業種について品目別にみると（5.品目別内外価格差・購買力平価）、鉱産物については、天然ガス（LNG）（4.24倍）、砂（2.15倍）、砕石（コンクリート用砕石）（1.79倍）で大きい。化学製品については、界面活性剤（5.47倍）、か性ソーダ（3.34倍）、高密度ポリエチレン（2.37倍）、フェノール（2.17倍）、塩化ビニル樹脂（2.17倍）、ポリプロピレン（2.14倍）、低密度ポリエチレン（2.06倍）、エチレン（2.01倍）で2倍以上と大きく、22品目中15品目で1.2倍を超える。プラスチック製品については、プラスチックコンテナ（3.22倍）、ポリプロピレンフィルム（2.85倍）、ポリプロピレンシート（1.19倍）で大きい。

中国については、業種別にみると、繊維製品（4.02倍）、窯業・土石製品（3.09倍）、プラスチック製品（2.67倍）、化学製品（2.11倍）、木材・木製品（2.03倍）で2倍以上となっており、12業種中11業種で1.1倍を超える大きさで、日本の方が上回っている。

内外価格差の大きい上位3業種を品目別にみると、繊維製品については、長繊維ポリエステル製不織

布（6.86倍）とナイロン長繊維糸（70デニール）（生糸）（3.12倍）が大きい。窯業・土石製品については、耐火れんが（粘土質）（8.00倍）、高圧コンクリート管（6.88倍）、合わせガラス（ビル用）（6.24倍）、合わせガラス（住宅用）（6.03倍）、強化ガラス（5.17倍）で5倍以上となっており、13品目中11品目で1.5倍を超える。プラスチック製品については、プラスチックコンテナ（4.27倍）で4倍以上となっており、7品目全てで1.1倍を超える大きさとなっている。

一方、日本の方が下回っている業種に着目すると、米国においては、木材・木製品（0.56倍）、金属製品（0.64倍）、窯業・土石製品（0.68倍）、鉄鋼（0.78倍）等、12業種中7業種がある。

業種別で内外価格差の値が小さい下位3業種を品目別にみると、木材・木製品については、ひき角（つが正角）（0.27倍）、国産材ひき角（杉正角）（0.29倍）、プレハブ建築用木製パネル（0.35倍）が0.4倍を下回り、8品目中7品目で下回っている。金属製品については、ドラム缶（0.40倍）、ワイヤロープ（0.42倍）等が特に小さく、8品目中6品目で下回っている。窯業・土石製品については、複層ガラス（0.18倍）、ポルトランドセメント（0.29倍）、強化ガラス（0.30倍）、合わせガラス（住宅用）（0.34倍）、高圧コンクリートパイプ（0.35倍）が0.4倍を下回り、13品目中12品目で下回っている。

中国においては、業種別ではスクラップ類（0.42倍）のみ日本の方が下回っている。品目別にみると、古紙（古新聞紙）（0.18倍）、古紙（段ボール古紙）（0.22倍）で0.3倍を下回り、6品目全てで下回っている。

② 加工・組立分野

加工・組立分野では、米国は業種別では情報通信機器（1.28倍）、業務用機器（1.09倍）、生産用機器（1.02倍）と、7業種中3業種で日本の方が上回っている。品目別にみると、情報通信機器では全4品目中、無線応用装置（1.65倍）、小売店用POSレジ（1.35倍）、汎用PCサーバ（1.25倍）の3品目で上回っている。業務用機器では、医療用機器（1.36倍）で上回っている。生産用機器では、円筒研削盤（2.36倍）、マシニングセンタ（横型）（1.86倍）、マシニングセンタ（立型）（1.74倍）等、全11品目中5品目で上回っている。

中国については、7業種全てで日本の方が上回っており、業種別では輸送用機器（4.74倍）、はん用機器（2.84倍）、業務用機器（2.53倍）、生産用機器（2.44倍）、電子部品・デバイス（2.07倍）等となっている。

業種別で内外価格差が大きい上位3業種を品目別にみると、輸送用機器については、小型トラック（5.71倍）、普通トラック（4.42倍）、フォークリフトトラック（2.96倍）の3品目全てで2倍を超えて大きくなっている。はん用機器についても、10品目全てで大きくなっており、とりわけ、ころ軸受（6.95倍）、エレベータ（5.75倍）、ボイラ（5.38倍）、油圧シリンダ（4.50倍）で4倍を超える大きさとなっている。業務用機器については、積算体積計（水道メータ・家庭用）（7.59倍）、医療用機器（2.13倍）、圧力計（1.10倍）の3品目で上回っている。

一方、日本の方が下回っている業種をみると、米国に対しては、電気機器（0.70倍）、はん用機器（0.73

倍)、電子部品・デバイス(0.81倍)、輸送用機器(0.94倍)と、7業種中4業種で下回っている。

業種別で下位3業種を品目別にみると、電気機器については、変圧器(100KVA)(0.39倍)、監視制御装置(0.44倍)、配線器具(0.52倍)で0.6倍を下回り、8品目6品目で下回っている。はん用機器については、玉軸受(0.11倍)、バルブ(鋳鉄製仕切弁)(0.30倍)、ころ軸受け(0.45倍)、巻上機(0.50倍)で0.5倍以下となり、10品目中7品目で下回っている。電子部品・デバイスについては、モス型メモリ集積回路(フラッシュメモリ)(0.17倍)、液晶ディスプレイパネル(0.31倍)、電子機器用コンデンサ(0.64倍)、電子機器用抵抗器(0.68倍)と、7品目中4品目で下回っている。

中国においては、日本の方が下回っている業種はないものの、品目別にみると、電子部品・デバイスの液晶ディスプレイパネル(0.24倍)、モス型メモリ集積回路(フラッシュメモリ)(0.29倍)で0.3倍を下回り、加工・組立分野の7品目で日本の方が下回っている。

③ エネルギー分野

エネルギー分野では、米国および中国の2か国に対して、石油・石炭製品、電力・都市ガスともに日本の方が上回っている。

石油・石炭製品は、米国で1.60倍となっている。品目別にみると、液化石油ガス(3.07倍)の内外価格差が最も大きく、7品目全てで上回っている。中国は1.12倍となっており、最も大きい内外価格差の品目は、ガソリン(プレミアム)(1.24倍)、ガソリン(レギュラー)(1.21倍)となっている。

電力・都市ガスは、米国1.47倍、中国1.14倍と日本の方が上回っている。品目別にみると、米国は、大口都市ガス(3.20倍)が最も大きく、小口都市ガス(1.61倍)、小口電力(1.30倍)、大口電力(1.29倍)と続いて、4品目全てで上回っている。中国は、小口電力(1.38倍)、小口都市ガス(1.11倍)の2品目で日本の方が上回っている。

(2) 産業向けサービス

産業向けサービスでは、米国は広告(2.98倍)、不動産(1.56倍)、諸サービス(1.18倍)と7業種中3業種で日本の方が上回っている。

上記3業種を品目別にみると、広告については、新聞広告(4.22倍)、インターネット広告(3.14倍)、交通広告(2.84倍)と、3品目全てで2倍以上の内外価格差となっている。不動産については、事務所賃貸料(低価格帯)(2.38倍)、事務所賃貸料(高価格帯)(1.46倍)、店舗賃貸料(低価格帯)(1.38倍)、店舗賃貸料(高価格帯)(1.09倍)と、5品目中4品目で上回っている。諸サービスについては、建物サービス(2.40倍)、ビル警備サービス(1.14倍)と、9品目中2品目で日本の方が上回っている。

中国については、運輸(3.74倍)、不動産(3.59倍)、諸サービス(2.83倍)、広告(2.42倍)、情報通信(2.35倍)で2倍以上の内外価格差となっており、7業種中6業種で日本の方が上回っている。

内外価格差が大きい3業種を品目別にみると、運輸では、一般道路貨物(4t、200km)(6.46倍)、一般道路貨物(4t、500km)(6.11倍)、一般道路貨物(4t、100km)(5.13倍)、普通倉庫(4.44倍)、郵便(封書)(4.44倍)と5品目で4倍を超えており、13品目中9品目で2倍を超えて上回っている。

不動産については、事務所賃貸料（低価格帯）（6.26倍）、事務所賃貸料（高価格帯）（3.08倍）等、5品目全てで2倍を超えて上回っている。諸サービスについては、労働者派遣サービス（事務職派遣）（6.52倍）、下水道（3.68倍）、産業用機械器具修理（3.39倍）で3倍以上の内外価格差となっており、9品目中6品目で日本の方が上回っている。

日本の方が下回っている業種をみると、米国に対しては、リース・レンタル（0.22倍）、運輸（0.67倍）、金融・保険（0.72倍）、情報通信（0.97倍）の4業種で下回っている。

内外価格差が大きい3業種を品目別にみると、リース・レンタルについては、建設機械レンタル（0.12倍）が最も小さく、他3品目も0.6倍を下回っている。運輸については、一般道路貨物（4t、100km）（0.14倍）、一般道路貨物（10t、200km）（0.28倍）等、13品目中9品目で日本の方が下回っている。金融・保険については、自動車保険（任意+自賠責）（0.48倍）、火災保険（0.62倍）と3品目中2品目で下回っている。

中国については、業種別ではリース・レンタル（0.81倍）で日本の方が下回っている。品目別にみると、建設機械レンタル（0.49倍）、カーリース（0.64倍）の2品目の影響を受けている。

表1 分野別・業種別の内外価格差

(単位：倍)

	米国	中国
総合	1.15	2.33
工業製品等	1.18	1.89
素材	1.10	1.99
繊維製品	1.42	4.02
木材・木製品	0.56	2.03
パルプ・紙・同製品	0.91	1.64
化学製品	1.82	2.11
プラスチック製品	1.52	2.67
ゴム製品	0.95	1.14
窯業・土石製品	0.68	3.09
鉄鋼	0.78	1.84
非鉄金属	1.21	1.50
金属製品	0.64	1.48
鉱産物	2.58	1.39
スクラップ類	0.86	0.42
加工・組立	0.93	2.63
はん用機器	0.73	2.84
生産用機器	1.02	2.44
業務用機器	1.09	2.53
電子部品・デバイス	0.81	2.07
電気機器	0.70	1.63
情報通信機器	1.28	1.59
輸送用機器	0.94	4.74
エネルギー	1.52	1.13
石油・石炭製品	1.60	1.12
電力・都市ガス	1.47	1.14
(大口電力)	1.29	0.95
(大口都市ガス)	3.20	0.88
産業向けサービス	1.10	2.95
金融・保険	0.72	1.83
不動産	1.56	3.59
運輸	0.67	3.74
情報通信	0.97	2.35
広告	2.98	2.42
リース・レンタル	0.22	0.81
諸サービス	1.18	2.83
産業向けサービス ／工業製品等(倍)	0.93	1.56

2-2 購買力平価の現状

2025年度における2か国の購買力平価の現状は、表2のとおりである。

総合で対米国の購買力平価は169.34円/ドル、対中国の購買力平価は48.10円/元となっている。分野別にみると、工業製品の対米国の購買力平価は174.47円/ドル、対中国の購買力平価は39.04円/元であり、産業向けサービスの対米国の購買力平価は162.15円/ドル、対中国の購買力平価は60.80円/元である。

購買力平価は、日本での価格を海外での価格で割ることにより算出する。購買力平価を為替レートと組み合わせて、日本での価格が海外に比べて高いか安いかを判断する材料として利用する。

表2 分野別・業種別の購買力平価

(単位：円/現地通貨)

	米国	中国
総合	169.34	48.10
工業製品等	174.47	39.04
素材	161.84	41.08
繊維製品	208.80	82.90
木材・木製品	82.56	42.00
パルプ・紙・同製品	134.26	33.84
化学製品	268.37	43.54
プラスチック製品	224.44	55.06
ゴム製品	140.22	23.59
窯業・土石製品	100.56	63.72
鉄鋼	114.76	37.98
非鉄金属	179.01	30.87
金属製品	94.07	30.62
鉱産物	381.23	28.79
スクラップ類	126.47	8.62
加工・組立	137.29	54.19
はん用機器	108.21	58.59
生産用機器	150.34	50.31
業務用機器	160.46	52.15
電子部品・デバイス	119.81	42.72
電気機器	102.67	33.61
情報通信機器	189.37	32.79
輸送用機器	137.96	97.86
エネルギー	224.92	23.38
石油・石炭製品	236.27	23.14
電力・都市ガス	216.16	23.56
(大口電力)	190.43	19.71
(大口都市ガス)	471.95	18.09
産業向けサービス	162.15	60.80
金融・保険	105.58	37.68
不動産	229.61	74.10
運輸	98.70	77.23
情報通信	143.57	48.54
広告	439.44	49.98
リース・レンタル	31.85	16.81
諸サービス	174.80	58.36
2025年7月～9月における 各国の平均為替レート	147.51	20.64

(注) 現地通貨は、米国：ドル、中国：元。

2-3 内外価格差及び購買力平価の時系列推移・内外価格差の要因分解

内外価格差及び購買力平価の時系列推移^{注1)}は、表3~4及び図1~5のとおりである。

2025年度の総合の内外価格差を前回調査(2024年度)と比較すると、いずれの国に対しても内外価格差が拡大している。2024年度から、米国に対しては1.12倍から1.15倍と0.02ポイントの拡大、中国に対しては2.15倍から2.34倍と0.18ポイントの拡大となっている。全期間(2021年度以降の調査年)においては、対米国の内外価格差は、2021年度から2022年度にかけて0.19ポイント縮小したのち、2023年度から2025年度にかけては毎年拡大を続け、同期間を通じて0.07ポイントの拡大になっている。対中国の内外価格差も同様に、2021年度から2022年度にかけて0.18ポイント縮小したのち、2023年度から2025年度にかけて毎年拡大し、同期間を通じて0.29ポイント拡大した。

また、購買力平価は、前回調査と比較すると米国、中国の2か国で減価となった。全期間で見ると、対米国の購買力平価は、2021年度から2025年度にかけて毎年減価している。対中国でも、2021年度から2025年度にかけて毎年減価となっている。増価と減価の意味は、注2の上段を参照。

2025年度の総合の内外価格差の変動要因について、購買力平価の変化と為替レートの変化^{注2)}がそれぞれの程度影響しているかをみると、購買力平価要因は、いずれの国においても内外価格差を拡大する方向に作用している。つまり購買力平価の値が、両国に対して減価となっている。為替レート要因については、米国、中国の通貨に対して円が高くなったことから、内外価格差を拡大する方向に作用している。米国については、購買力平価要因と為替レート要因がいずれも0.01倍であり、その結果、内外価格差が縮小した。中国については、購買力平価要因が0.15倍、為替レート要因が0.03倍となり、内外価格差が拡大した。

注1) 2021年度から2025年度の5回の調査において、各年度共通して価格データを入手できた品目を対象とし、さらにその間に品目のスペック内容が大きく変わったものについては、時系列比較の上で対象から除外することを原則としているため、「2-3 内外価格差及び購買力平価の時系列推移・内外価格差の要因分解」において説明する内外価格差及び購買力平価の数値は、必ずしも「2-1 内外価格差の現状」及び「2-2 購買力平価の現状」の数値とは一致しない。

注2) 「購買力平価要因」がプラスの場合は、購買力平価の値が上昇し、財・サービスが現地通貨に対し減価となることを示し、マイナスの場合は購買力平価の値が下落し、財・サービスが現地通貨に対し増価となることを示している。購買力平価が減価する原因としては、日本国内の価格の上昇または相手国内の価格の低下が考えられる。逆に購買力平価が増価する原因としては、日本国内の価格の低下または相手国内の価格の上昇が考えられる。

「為替レート要因」がプラスの場合は、円が相手国通貨に対して高くなったことが内外価格差を拡大させたことを示し、マイナスの場合は円が相手国通貨に対して低下したことが内外価格差を縮小させたことを示している。

(1) 工業製品等

工業製品等における 2025 年度の内外価格差は、米国に対しては縮小し、中国に対しては拡大した。米国の縮小幅は 0.02 ポイント、中国の拡大幅は 0.03 ポイントとなっている。また、購買力平価は、米国に対し増価、中国に対して減価となっている。

2025 年度の内外価格差の変動要因についてみると、米国では購買力平価要因が内外価格差を縮小する方向に作用している一方、中国では 0.00 倍となっている。米国については、為替レート要因の拡大作用が購買力平価要因の縮小作用を下回ることにより、内外価格差が前年度から縮小している。中国については、為替レート要因が拡大する方向に作用し、購買力平価要因の拡大が 0.00 倍に留まったことにより内外価格差が前年度から拡大している。

① 米国

分野別で米国との内外価格差についてみると、2024 年度と比べて、加工・組立分野の内外価格差が拡大したのに対し、素材分野とエネルギー分野では縮小している。

業種別では、21 業種中 11 業種で内外価格差が大きくなり、石油・石炭製品（前回差（以下略）（+0.18 ポイント）、業務用機器（+0.14 ポイント）、電子部品・デバイス（+0.12）において、米国に対し内外価格差が 0.1 ポイント以上拡大した。一方、鉱産物（▲0.73 ポイント）、非鉄金属（▲0.19 ポイント）、繊維製品（▲0.18 ポイント）、電力・都市ガス（▲0.17 ポイント）、はん用機器（▲0.12 ポイント）において内外価格差が 0.1 ポイント以上縮小した。

上述の業種を品目別にみると、石油・石炭製品では、7 品目中 6 品目で、2024 年度と比べて内外価格差が大きくなり、ガソリン（レギュラー）（+0.30 ポイント）、軽油（+0.19 ポイント）、C 重油（+0.18 ポイント）等となった。ガソリン（レギュラー）は、米国では調査時の平均価格が前年度の 89%まで低下した一方、日本では同 103%に価格が上昇したことにより内外価格差が拡大した。

業務用機器では、5 品目中 4 品目で内外価格差が拡大し、医療用機器（+0.22 ポイント）では 0.2 ポイント以上の拡大となった。医療用機器は、米国では調査時の平均価格が同水準となった一方、日本では調査時の平均価格が上昇したことにより内外価格差が拡大している。

電子部品・デバイスでは、7 品目中 3 品目で内外価格差が拡大した。電界効果型トランジスタ（+2.12 ポイント）、シリコントランジスタ（+1.10 ポイント）では 1 ポイント以上の拡大となった。電界効果型トランジスタ、シリコントランジスタとも、米国と日本のいずれにおいても調査時の平均価格が上昇したが、日本の上昇幅の方が大きかったことから、内外価格差が拡大した。

一方、鉱産物では、4 品目中 2 品目で内外価格差が縮小した。天然ガス（LNG）（▲2.02 ポイント）では 2 ポイント以上の縮小となった。天然ガス（LNG）は、米国では調査時の平均価格が上昇した一方で、日本においては低下したことにより、内外価格差が縮小した。

非鉄金属では 13 品目中 10 品目で内外価格差が縮小した。アルミニウム条（▲1.15 ポイント）、電力ケーブル（▲0.36 ポイント）、アルミニウム合金地金（▲0.11 ポイント）では 0.1 ポイント以上の縮小となった。アルミニウム条では、米国において調査時の平均価格が上昇したのに対し、日本では低下し

たことにより、内外価格差の縮小につながった。

電力・都市ガスでは、4品目全てで内外価格差が縮小した。特に大口都市ガス（▲1.43ポイント）は1ポイント以上の縮小となり、これは、米国では調査時の平均価格が上昇した一方、日本では低下したことによるもの。

繊維製品では、5品目中、短繊維ポリエステル製不織布（▲0.31ポイント）の1品目で内外価格差が縮小した。一方、ナイロン長繊維糸（70デニール）（生糸）と綿織物は内外価格差が拡大したものの、短繊維ポリエステル製不織布の縮小幅の方がより大きかったため、繊維製品業種全体としての縮小につながった。

はん用機器では、10品目中6品目で内外価格差が縮小した。そのうち、ボイラ（▲0.14ポイント）で0.1ポイント以上の縮小となった。ボイラは米国と日本のいずれも調査時の平均価格が上昇したものの、米国の上昇幅の方が大きかったことが内外価格差の縮小につながった。

分野別に購買力平価をみると、素材とエネルギーの2分野で増価した。業種別にみると、素材分野においては繊維製品、化学製品、ゴム製品、鉄鋼、非鉄金属、金属製品、鉱産物、スクラップ類で増価となった。エネルギー分野においては電力・都市ガスで増価した。

一方、加工・組立分野は減価となった。業種別では、はん用機器と生産用機器を除く全ての業種で減価した。

② 中国

中国との内外価格差についてみると、分野別では2024年度と比べて、素材分野と加工・組立分野では内外価格差が拡大しており、エネルギー分野では内外価格差が縮小している。

業種別では、21業種中14業種で内外価格差が大きくなり、繊維製品（+0.60ポイント）、窯業・土石製品（+0.51ポイント）、業務用機器（+0.48ポイント）、輸送用機器（+0.45ポイント）において、中国に対し内外価格差が0.4ポイント以上拡大した。一方、電力・都市ガス（▲0.27ポイント）、パルプ・紙・同製品（▲0.25ポイント）において内外価格差が0.2ポイント以上縮小した。

上記業種を品目別にみると、繊維製品では5品目中4品目で、2024年度と比べて内外価格差が拡大した。特に長繊維ポリエステル製不織布（+0.93ポイント）とナイロン長繊維糸（70デニール）（生糸）（+0.75ポイント）で0.7ポイント以上の拡大となっている。日本においては、調査時の平均価格が、長繊維ポリエステル製不織布では上昇、ナイロン長繊維糸では同水準だったのに対し、中国ではいずれの品目も低下したことから、内外価格差が拡大した。

窯業・土石製品では、13品目中11品目で内外価格差が拡大した。合わせガラス（住宅用）（+2.76ポイント）と耐火れんが（粘土質）（+2.33ポイント）において2ポイントを超えて拡大した。合わせガラス（住宅用）と耐火れんが（粘土質）は、中国での調査時の平均価格が低下した一方、日本では上昇したことにより内外価格差が拡大した。

業務用機器においては、5品目中4品目で内外価格差が拡大した。特に積算体積計（水道メータ・家庭用）（+0.85ポイント）の拡大幅が大きく、これは中国での調査時の平均価格が低下したのに対し、

日本では上昇したことによるもの。

輸送用機器では、3品目全てで内外価格差が拡大した。小型トラック（+0.56ポイント）は0.5ポイント以上の拡大となった。これは、中国では調査時の平均価格が前年度と同水準であった一方、日本では上昇したことによるもの。

一方、電力・都市ガスでは4品目中全てで内外価格差が縮小した。小口電力（▲0.42ポイント）、大口電力（▲0.20ポイント）では0.2ポイント以上縮小した。中国においては、小口電力と大口電力ともに調査時の平均価格が前年比20%以上上昇したのに対し、日本においては、小口電力は前年度と同水準、大口電力は4.3%低下にとどまったことで、内外価格差が縮小した。

パルプ・紙・同製品では、9品目中4品目で内外価格差が縮小した。特に塗工印刷用紙（▲1.20ポイント）では1ポイントを超える縮小となり、これは中国と日本のいずれにおいても調査時の平均価格が上昇したものの、特に中国の上昇幅がより大きかったことにより、内外価格差の縮小につながった。

分野別に購買力平価をみると、エネルギー分野では増価した。業種別にみると、石油・石炭製品が増価した。素材分野と加工・組立分野では減価した。業種別にみると、素材分野においては繊維製品、木材・木製品、化学製品、ゴム製品、窯業・土石製品、金属製品、鉱産物で減価し、加工・組立分野では電子部品・デバイス、電気機器を除き減価となった。

（2）産業向けサービス

産業向けサービスにおける2025年度の内外価格差は、前年に比べ、米国で0.11ポイント、中国においては0.32ポイントの拡大となった。購買力平価は、米国と中国のいずれも減価となっている。

2025年度の内外価格差の変動要因についてみると、いずれの国においても、購買力平価要因、為替レート要因ともに内外価格差を拡大させる方向に作用した。

① 米国

米国との内外価格差を業種別にみると、7業種中3業種で拡大した。不動産（+0.36ポイント）、諸サービス（+0.28ポイント）で0.2ポイント以上拡大した。一方、広告（▲0.38ポイント）、情報通信（▲0.16ポイント）では0.1ポイント以上縮小した。

不動産では、5品目中4品目で内外価格差が拡大した。特に事務所賃貸料（低価格帯）（+0.84ポイント）の拡大幅が大きく、これは、米国では調査時の平均価格が低下したのに対し、日本では上昇したことから、内外価格差が拡大した。

諸サービスにおいては、本年度より追加された新規品目を除く6品目中5品目で内外価格差が拡大した。特に建物サービス（+0.44ポイント）は最も大きな拡大となり、これは、米国では調査時の平均価格が低下したのに対し、日本では上昇したことが内外価格差の拡大につながったことによるもの。

一方、広告では3品目中全てで内外価格差が前年度と同水準となった。

情報通信では、10品目中、携帯電話通話料金（通話料込みプランの月間使用料金）（▲0.81ポイント）の1品目で内外価格差が縮小した。内外価格差が拡大したその他の品目はいずれも0.03ポイント

以下の拡大幅であったのに対し（オンラインストレージ（+0.16ポイント）を除く）、携帯電話通話料金（通話料込みプランの月間使用料金）の縮小幅が0.8ポイントを超えたため、情報通信業種全体として内外価格差の縮小につながった。

購買力平価を業種別で見ると、上述の業種において、内外価格差が拡大した業種は減価し、内外価格差が縮小した業種は増価した。

② 中国

中国との内外価格差を業種別にみると、7業種中6業種で拡大した。不動産（+1.88ポイント）では1ポイント以上拡大し、運輸（+0.34ポイント）、諸サービス（+0.22ポイント）で0.2ポイント以上拡大した。

内外価格差で縮小したのは情報通信（▲0.44ポイント）のみであった。

不動産では5品目全てで内外価格差が拡大し、特に事務所賃貸料（低価格帯）（+4.26ポイント）が4ポイント以上拡大した。事務所賃貸料（低価格帯）は、中国の調査時の平均価格が低下した一方、日本では同水準となったことが、内外価格差の拡大につながった。

運輸では、本年度より追加された新規品目を除く11品目中9品目で内外価格差が拡大した。一般道路貨物（4t、500km）（+1.60ポイント）、郵便（封書）（+1.09ポイント）で1ポイント以上の拡大幅となった。一般道路貨物（4t、500km）は、中国においては調査時の平均価格が低下したのに対し、日本においては同水準となったことから、内外価格差が拡大した。郵便（封書）は、中国では調査時の平均価格が同水準であった一方、日本では上昇したことから、内外価格差が拡大した。

諸サービスでは、本年度より追加された新規品目を除く6品目中4品目で内外価格差が拡大した。特に建物サービス（+0.25ポイント）は0.2ポイント以上拡大しており、これは、中国では調査時の平均価格が同水準であったのに対し、日本では上昇したことによるものである。

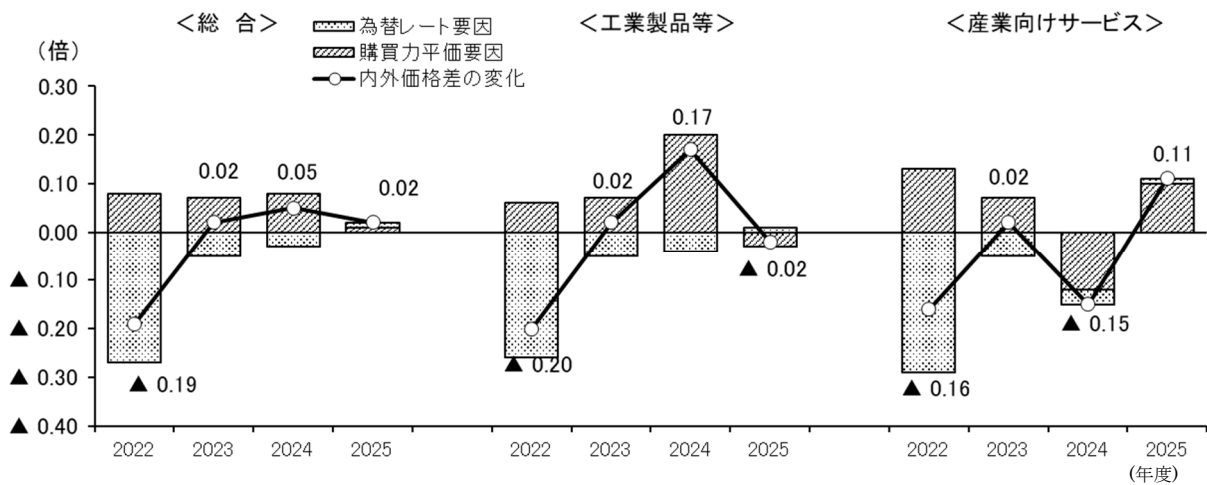
一方、情報通信では、10品目中2品目で内外価格差が縮小した。携帯電話通話料金（通話料込みプランの月間使用料金）（▲1.96ポイント）が1ポイント以上の縮小となり、これが情報通信業種全体の内外価格差の縮小をけん引した。

購買力平価を業種別で見ると、上述の業種において、内外価格差の拡大のあった業種は減価し、内外価格差が縮小した業種は増価となった。

表3 内外価格差及び購買力平価の時系列推移（米国）

	内外価格差（倍）					購買力平価（円/ドル）				
	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
総合	1.24	1.05	1.07	1.12	1.15	136.08	145.40	154.89	167.06	168.99
工業製品等	1.22	1.01	1.04	1.20	1.18	134.02	140.48	149.96	179.25	174.47
素材	0.88	0.86	0.95	1.14	1.10	97.19	119.13	137.31	169.26	161.84
繊維製品	1.05	1.11	1.37	1.59	1.42	115.10	153.95	197.72	237.42	208.80
木材・木製品	0.54	0.63	0.63	0.55	0.56	59.78	87.06	91.55	82.16	82.56
パルプ・紙・同製品	0.77	0.64	0.75	0.88	0.91	84.95	88.60	108.18	131.18	134.26
化学製品	1.03	1.04	1.35	1.81	1.82	112.85	143.94	195.59	269.77	268.37
プラスチック製品	1.55	1.26	1.42	1.48	1.52	171.13	175.09	204.71	219.91	224.44
ゴム製品	0.87	0.73	0.94	0.96	0.95	96.02	100.61	136.18	142.71	140.22
窯業・土石製品	0.67	0.54	0.56	0.60	0.68	74.01	74.86	80.28	89.47	100.56
鉄鋼	0.51	0.58	0.62	0.80	0.78	56.53	79.62	89.21	119.06	114.76
非鉄金属	1.11	1.06	1.03	1.40	1.21	122.37	146.85	149.08	209.15	179.01
金属製品	0.49	0.71	0.65	0.64	0.64	54.17	97.66	94.50	96.02	94.07
鉱産物	2.26	2.86	2.90	3.32	2.58	249.03	395.83	418.42	493.79	381.23
スクラップ類	0.65	0.64	0.85	0.86	0.86	71.18	89.11	122.97	128.25	126.47
加工・組立	1.10	0.88	0.85	0.92	0.93	121.18	121.46	122.75	136.85	137.29
はん用機器	0.95	0.88	0.85	0.86	0.73	104.74	121.54	122.19	127.64	108.21
生産用機器	1.45	1.11	1.06	1.02	1.02	159.75	153.87	152.78	152.63	150.34
業務用機器	1.12	0.83	0.78	0.94	1.09	123.09	115.58	112.21	140.59	160.46
電子部品・デバイス	0.68	0.58	0.58	0.69	0.81	74.57	80.07	83.21	103.28	119.81
電気機器	0.76	0.59	0.62	0.64	0.70	83.36	81.46	89.68	94.81	102.67
情報通信機器	1.49	1.03	0.94	1.25	1.28	164.39	143.16	136.52	186.73	189.37
輸送用機器	0.98	0.86	0.87	0.88	0.94	108.23	118.46	125.48	131.58	137.96
エネルギー	1.82	1.36	1.33	1.54	1.52	199.79	188.24	191.51	229.48	224.92
石油・石炭製品	1.38	0.95	1.06	1.43	1.60	152.39	131.20	220.84	212.21	236.27
電力・都市ガス	2.15	1.68	1.53	1.63	1.47	236.38	232.25	118.42	242.80	216.16
(大口電力)	2.18	1.74	1.27	1.34	1.29	240.32	241.07	183.04	199.55	190.43
(大口都市ガス)	3.11	2.26	3.71	4.63	3.20	342.32	312.20	535.68	689.87	471.95
産業向けサービス	1.27	1.11	1.13	0.98	1.09	139.60	153.75	163.26	146.34	161.30
金融・保険	0.94	0.90	0.82	0.72	0.72	103.49	124.03	118.42	107.03	105.58
不動産	1.20	1.24	1.22	1.20	1.56	132.34	171.37	176.90	178.26	229.61
運輸	0.87	0.83	0.87	0.57	0.60	96.02	114.56	125.90	84.23	87.89
情報通信	1.22	1.08	1.09	1.13	0.97	134.83	150.02	157.92	168.99	143.57
広告	4.19	3.77	3.86	3.36	2.98	460.91	521.20	558.30	500.34	439.44
リース・レンタル	0.42	0.32	0.50	0.26	0.22	45.73	44.31	71.76	38.53	31.85
諸サービス	1.32	1.05	1.04	0.94	1.22	145.56	144.77	150.83	139.41	179.60

図1 内外価格差の要因分解（米国）



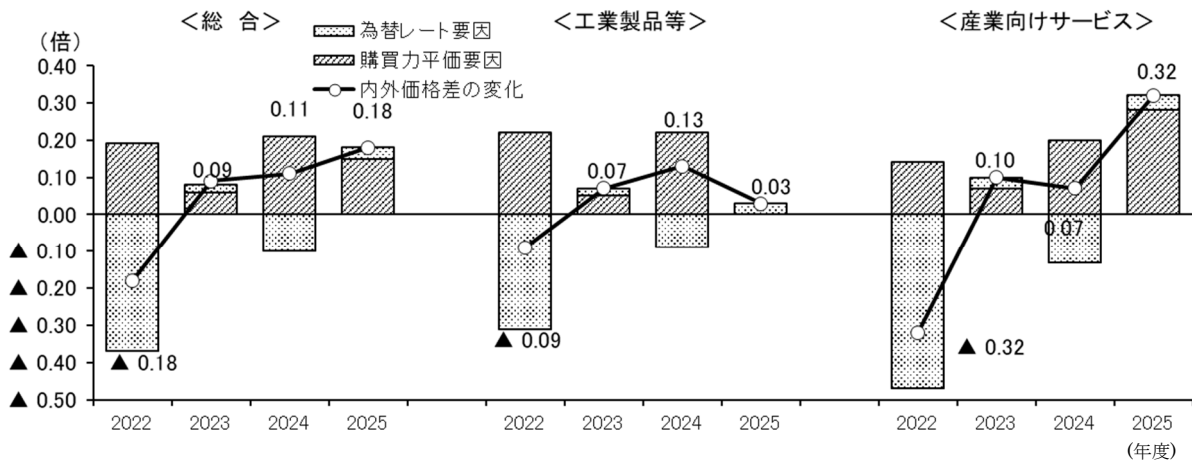
(注) 図中の数値は内外価格差の変化（前年度差）

購買力平価要因 = (今年度の購買力平価 / 前年度の為替レート) - (前年度の購買力平価 / 前年度の為替レート)
 為替レート要因 = (今年度の購買力平価 / 今年度の為替レート) - (今年度の購買力平価 / 前年度の為替レート)

表4 内外価格差及び購買力平価の時系列推移（中国）

	内外価格差（倍）					購買力平価（円/元）				
	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
総合	2.14	1.96	2.05	2.15	2.34	36.37	39.62	40.86	45.08	48.26
工業製品等	1.75	1.66	1.73	1.86	1.89	29.78	33.51	34.61	39.01	39.04
素材	1.47	1.57	1.70	1.96	1.99	25.07	31.76	33.98	40.96	41.08
繊維製品	1.57	1.61	1.71	3.42	4.02	26.68	32.62	34.24	71.52	82.90
木材・木製品	2.17	2.32	2.31	1.99	2.03	36.84	46.80	46.06	41.62	42.00
パルプ・紙・同製品	1.03	0.98	1.30	1.89	1.64	17.51	19.72	25.93	39.54	33.84
化学製品	1.45	1.57	1.76	2.04	2.11	24.59	31.82	35.24	42.77	43.54
プラスチック製品	1.80	1.69	1.86	2.83	2.67	30.64	34.09	37.12	59.15	55.06
ゴム製品	1.18	1.07	1.22	1.12	1.14	20.15	21.57	24.40	23.52	23.59
窯業・土石製品	2.34	2.18	2.77	2.58	3.09	39.80	44.08	55.26	53.98	63.72
鉄鋼	1.36	1.72	1.74	1.83	1.84	23.15	34.77	34.76	38.19	37.98
非鉄金属	1.22	1.28	1.26	1.54	1.50	20.73	25.83	25.26	32.23	30.87
金属製品	1.01	1.09	1.15	1.38	1.48	17.16	22.05	22.94	28.85	30.62
鉱産物	1.26	1.31	1.05	1.27	1.39	21.52	26.52	21.01	26.59	28.79
スクラップ類	0.38	0.42	0.44	0.42	0.42	6.47	8.44	8.70	8.74	8.62
加工・組立	2.52	2.09	2.28	2.45	2.63	42.95	42.22	45.58	51.35	54.19
はん用機器	2.86	2.78	2.89	2.57	2.84	48.65	56.13	57.81	53.75	58.59
生産用機器	2.62	1.87	1.89	2.34	2.44	44.61	37.71	37.83	48.96	50.31
業務用機器	1.50	1.18	1.26	2.04	2.53	25.48	23.92	25.11	42.78	52.15
電子部品・デバイス	2.10	1.73	1.89	2.15	2.07	35.81	34.93	37.84	45.00	42.72
電気機器	1.71	1.47	1.59	1.73	1.63	29.03	29.73	31.66	36.30	33.61
情報通信機器	1.81	1.46	1.72	1.48	1.59	30.74	29.60	34.42	30.94	32.79
輸送用機器	3.92	3.09	3.61	4.29	4.74	66.78	62.39	72.08	89.82	97.86
エネルギー	1.52	1.43	1.32	1.23	1.13	25.87	28.87	26.40	25.80	23.38
石油・石炭製品	1.23	1.06	1.15	1.00	1.12	20.87	21.45	22.95	20.96	23.14
電力・都市ガス	1.75	1.71	1.46	1.41	1.14	29.73	34.59	29.07	29.54	23.56
(大口電力)	1.71	1.68	1.14	1.15	0.95	29.12	34.03	22.83	24.09	19.71
(大口都市ガス)	0.93	1.36	1.10	0.93	0.88	15.82	27.52	22.05	19.53	18.09
産業向けサービス	2.80	2.47	2.58	2.65	2.96	47.56	50.02	51.48	55.40	61.18
金融・保険	1.62	1.49	1.32	1.69	1.83	27.64	30.22	26.44	35.30	37.68
不動産	1.70	1.73	1.87	1.71	3.59	28.97	35.05	37.33	35.71	74.10
運輸	3.23	2.98	3.04	3.48	3.81	54.96	60.16	60.68	72.72	78.75
情報通信	2.65	2.20	2.24	2.80	2.35	45.10	44.54	44.66	58.49	48.54
広告	3.38	2.77	3.05	2.39	2.42	57.57	55.94	60.98	49.98	49.98
リース・レンタル	1.04	0.86	0.77	0.78	0.81	17.67	17.34	15.48	16.24	16.81
諸サービス	3.08	2.67	2.83	2.61	2.83	52.34	53.91	56.55	54.56	58.36

図2 内外価格差の要因分解（中国）



(注) 図中の数値は内外価格差の変化（前年度差）

購買力平価要因 = (今年度の購買力平価 / 前年度の為替レート) - (前年度の購買力平価 / 前年度の為替レート)

為替レート要因 = (今年度の購買力平価 / 今年度の為替レート) - (前年度の購買力平価 / 前年度の為替レート)

[参考]2021～2025 年度為替レート

為替レート	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
米国 (円/ドル)	110.08	138.43	144.52	148.91	147.51
中国 (円/元)	17.02	20.21	19.97	20.92	20.64

図3 内外価格差の推移（総合）

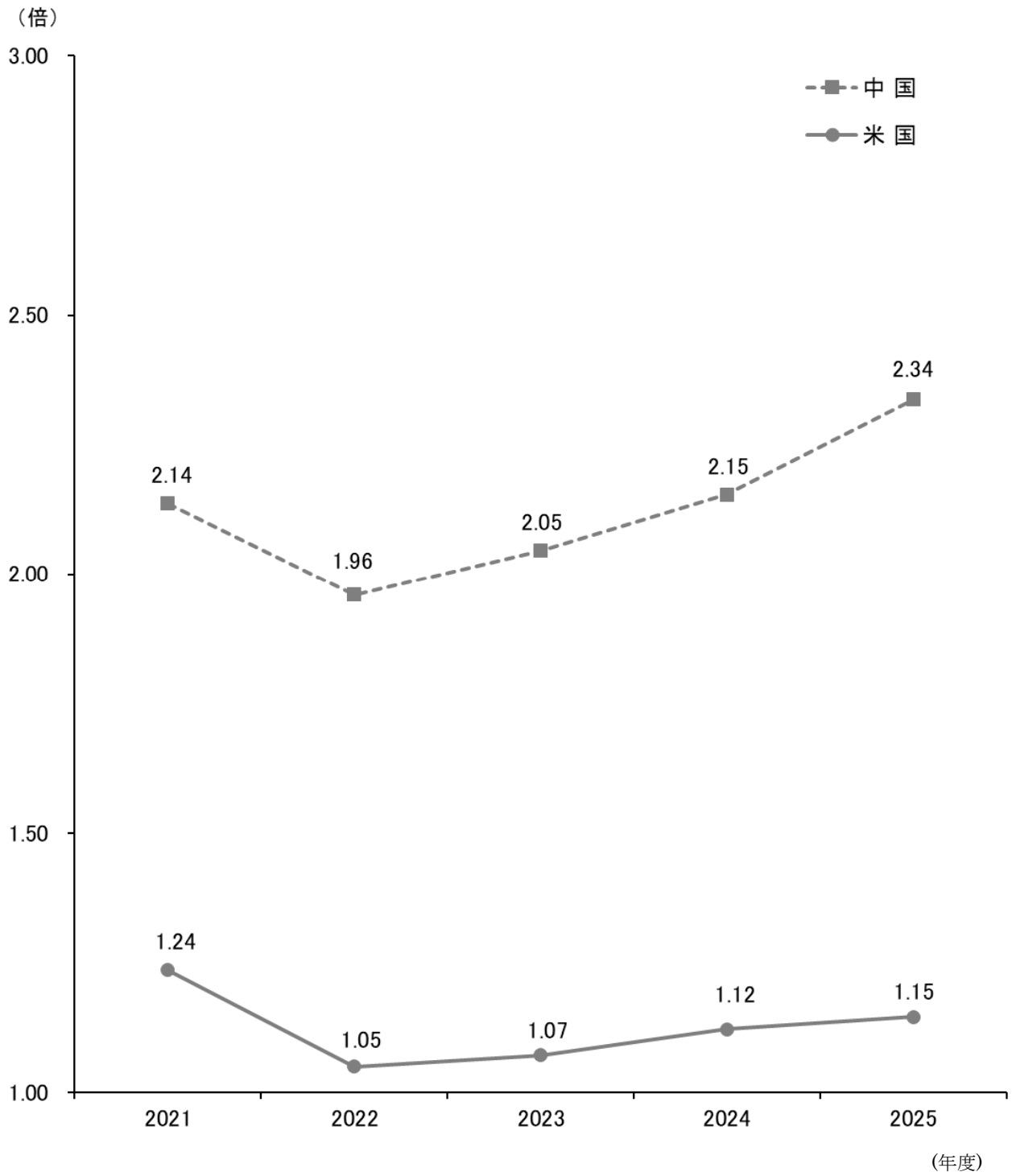


図4 内外価格差の推移（工業製品等）

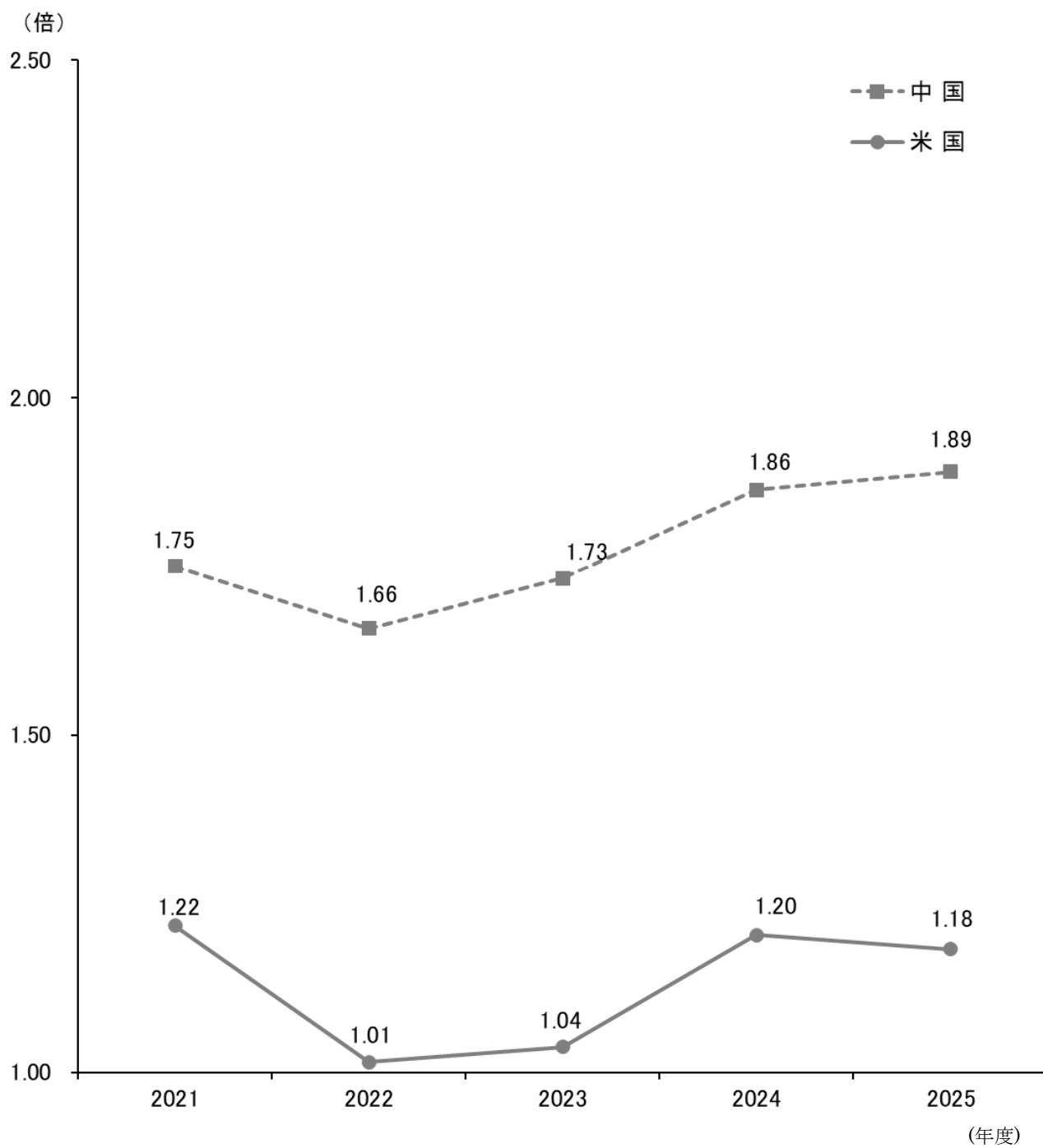
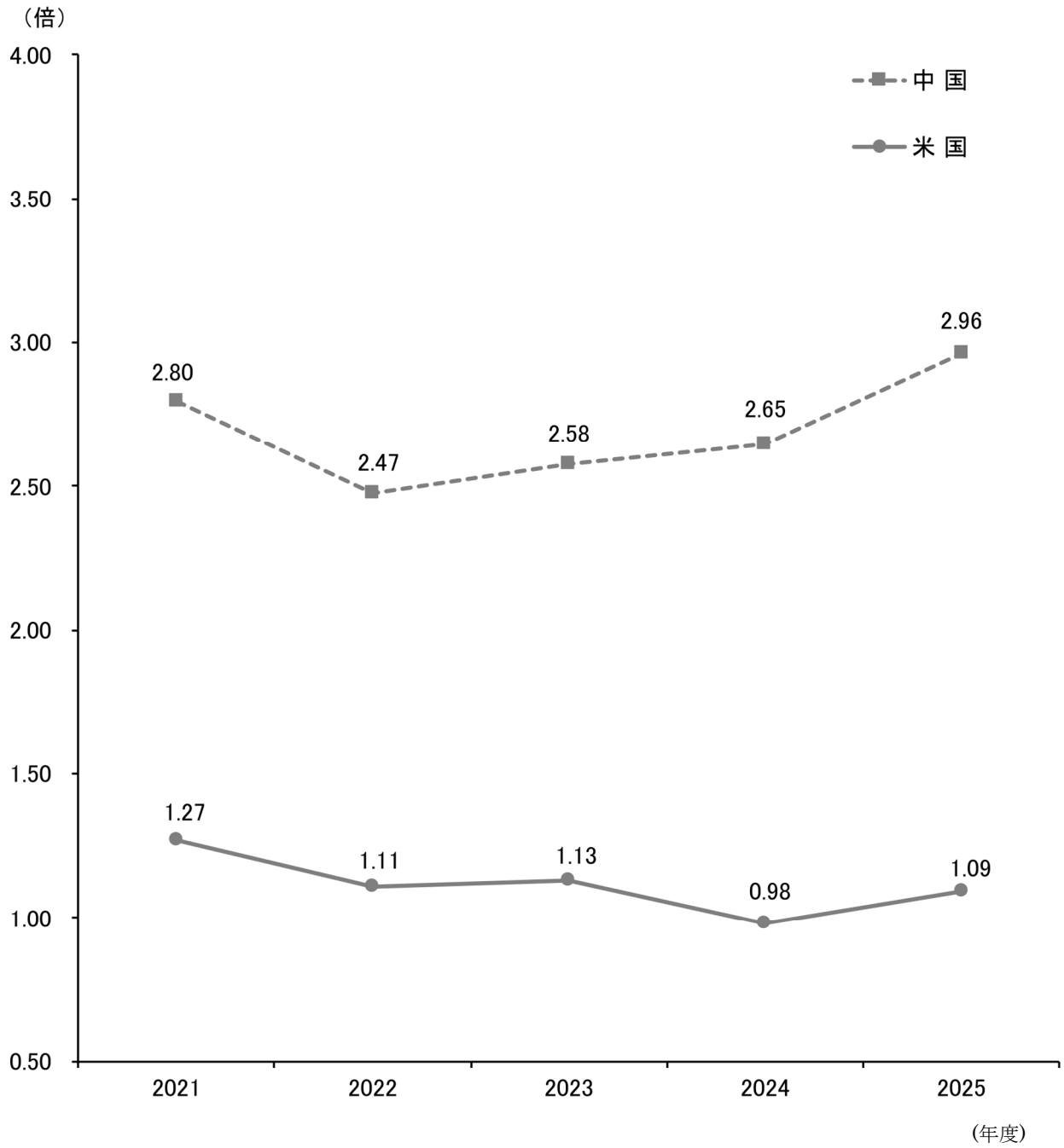


図5 内外価格差の推移（産業向けサービス）



参考資料

1. 分野別購買力平価

図6 分野別購買力平価（米国）

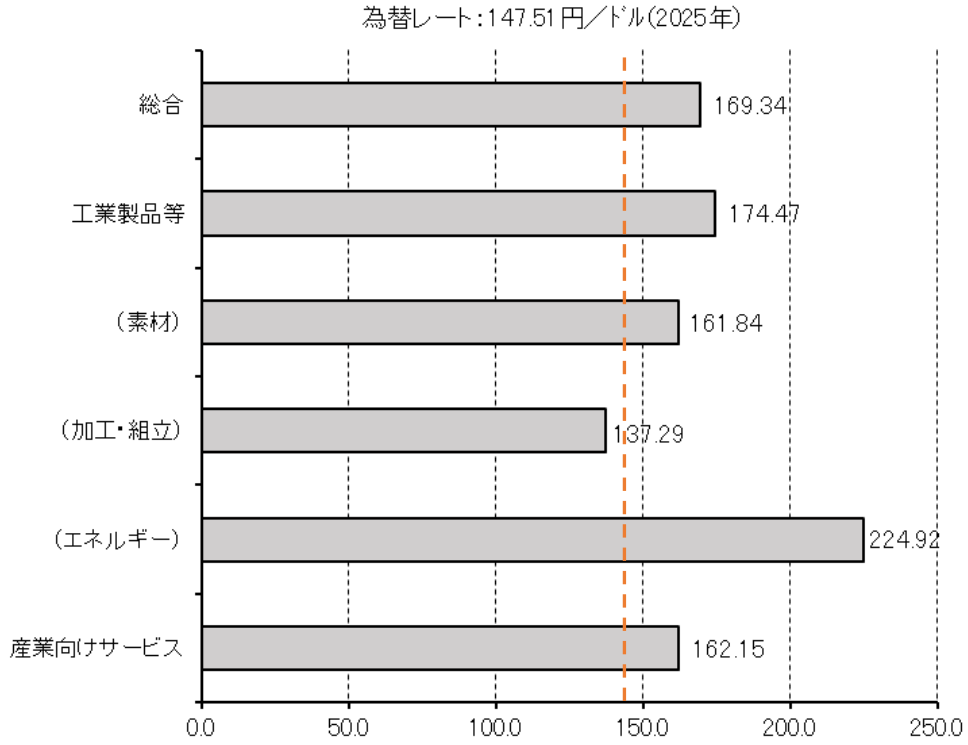
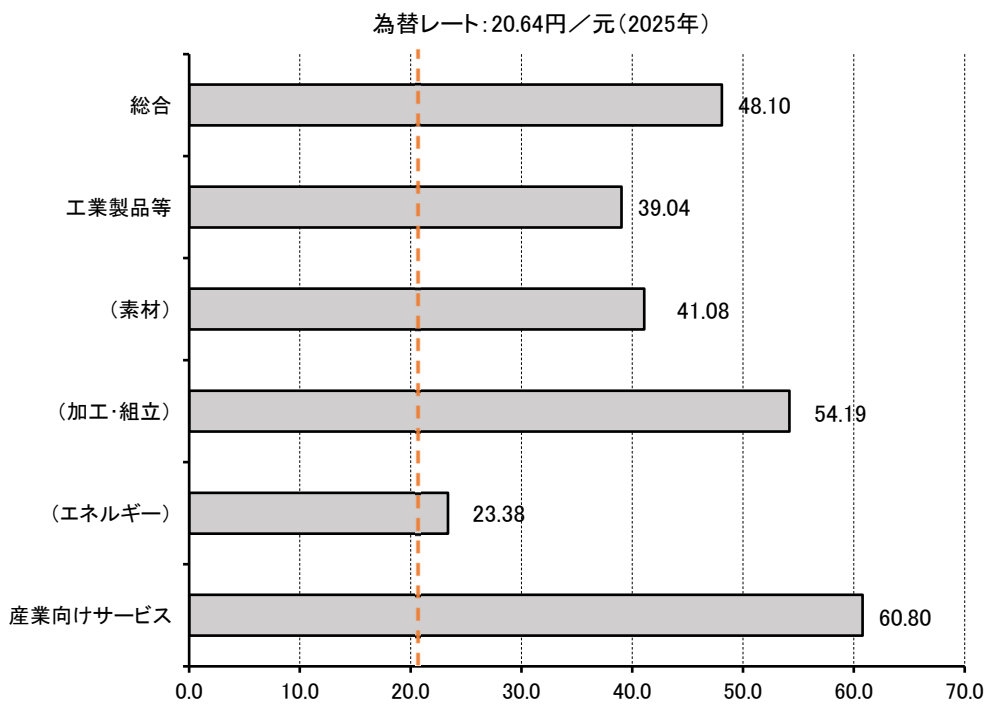


図7 分野別購買力平価（中国）



2. 業種別購買力平価

図8 業種別購買力平価（米国）

為替レート:147.51円/ドル(2025年)

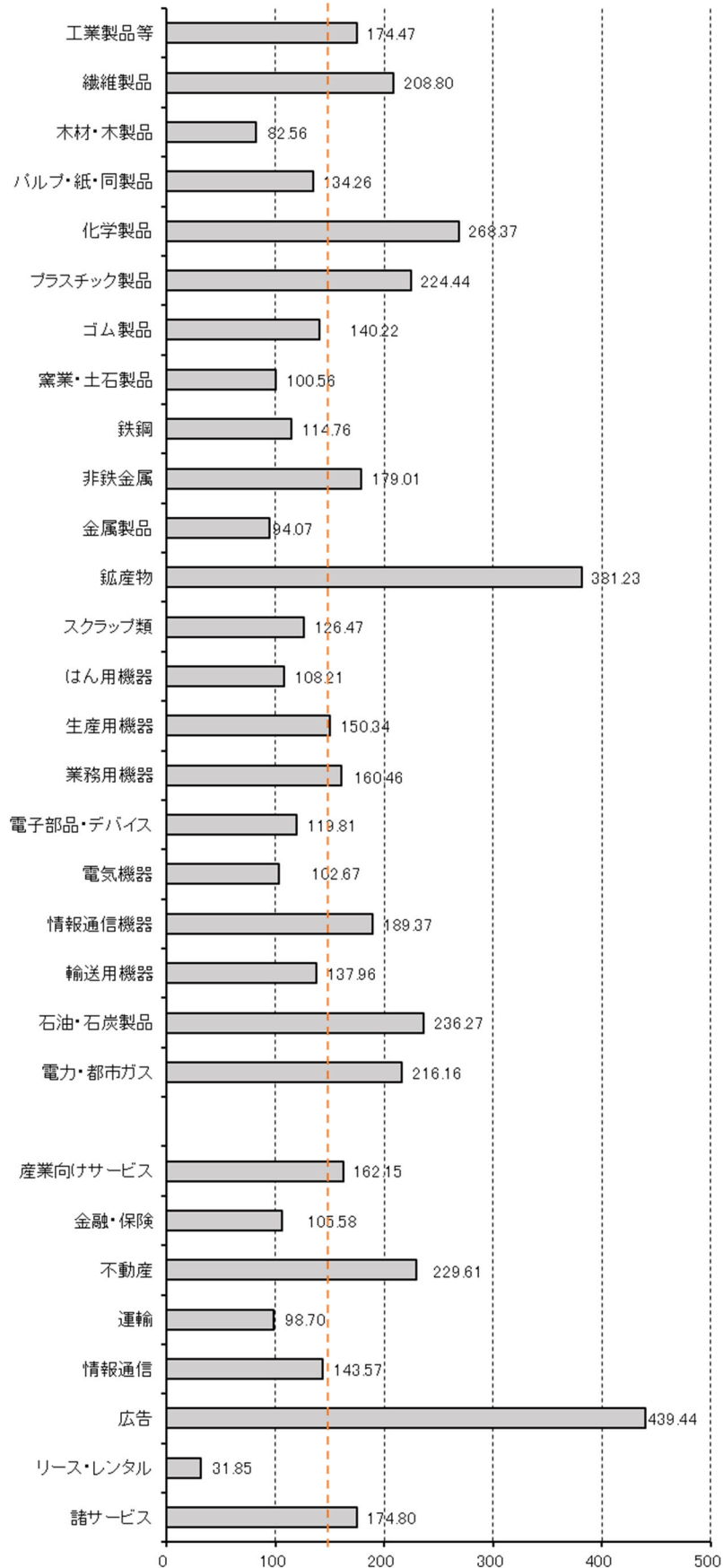
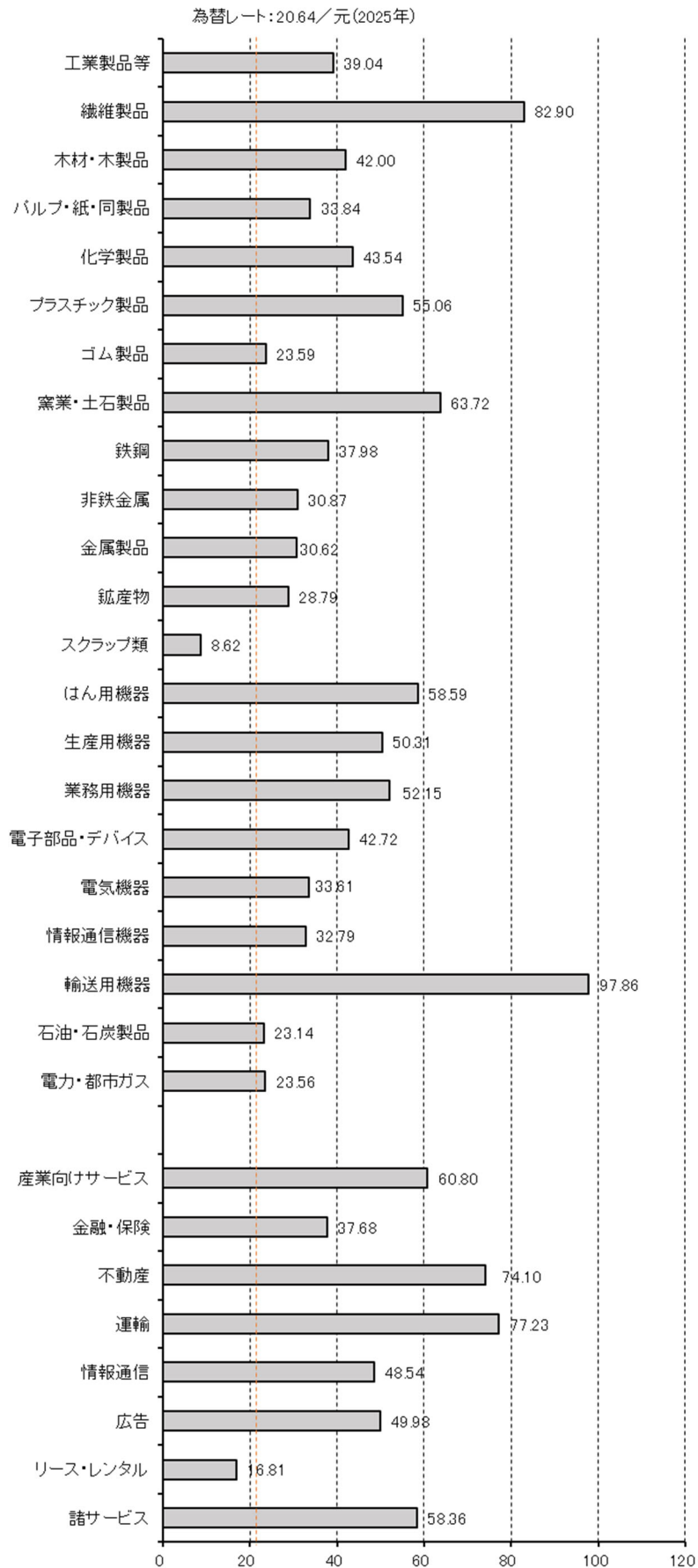


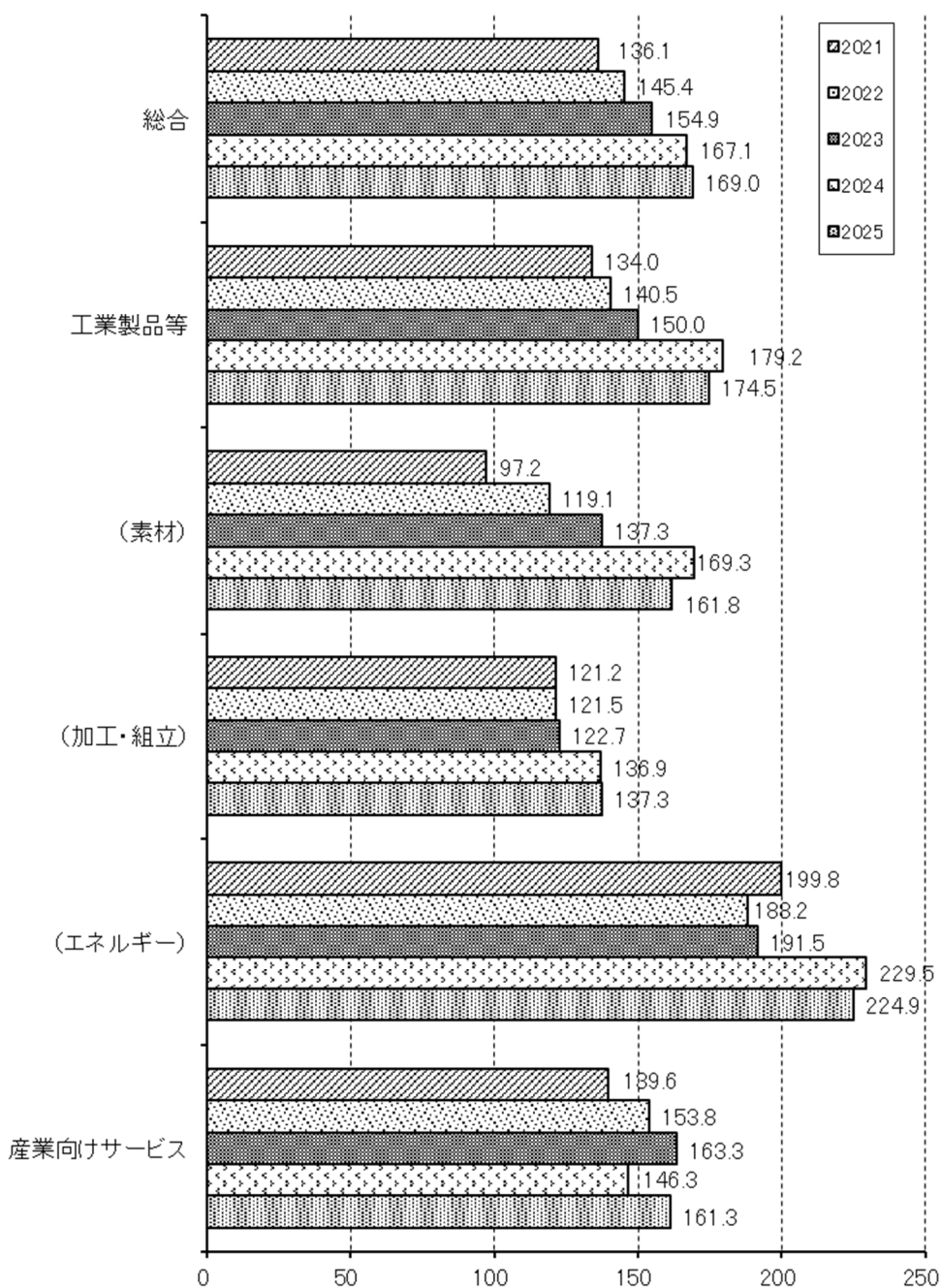
図9 業種別購買力平価（中国）



3. 分野別購買力平価の推移

図10 分野別購買力平価（米国）

（単位：円／ドル）

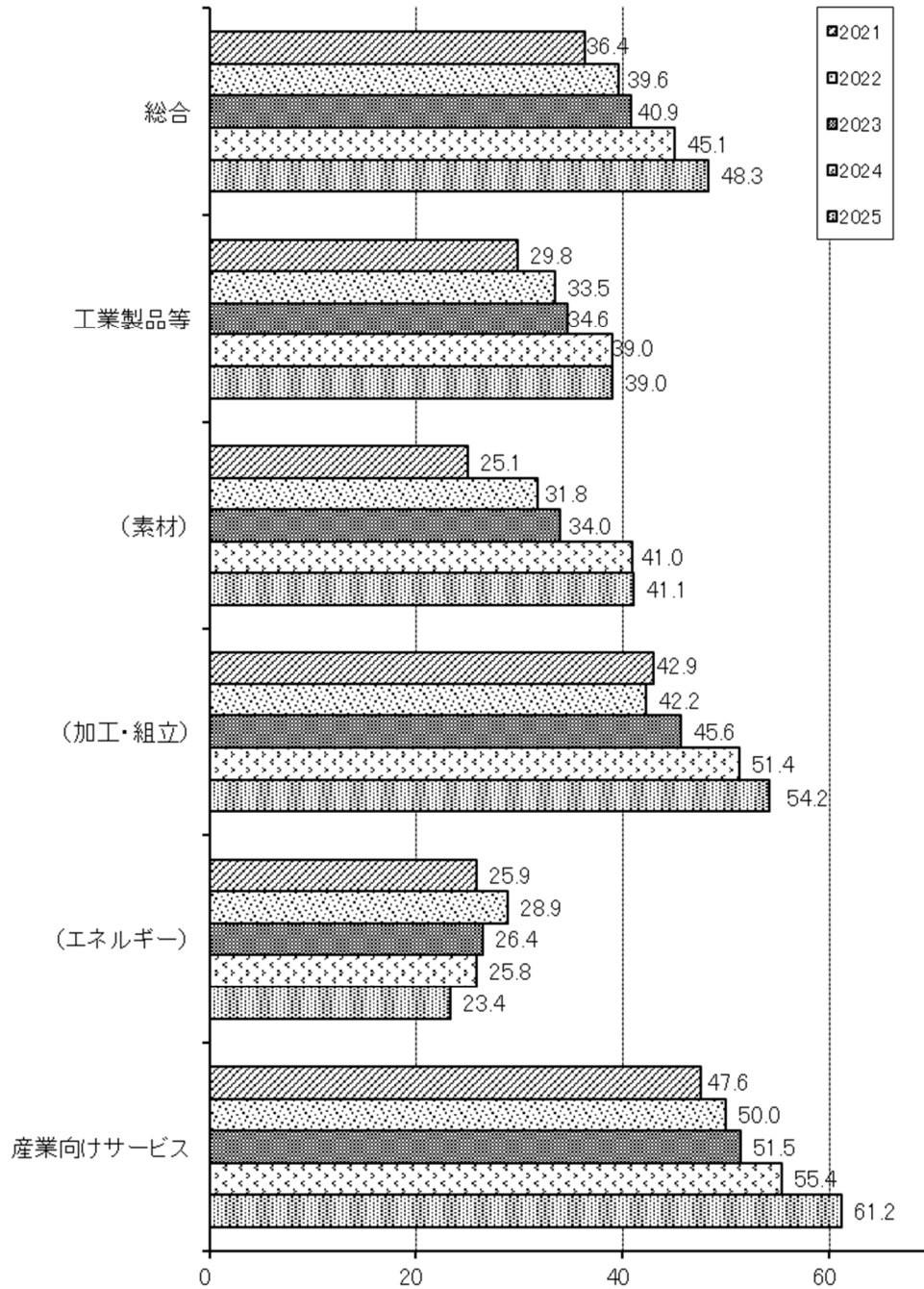


[参考]年度別の平均為替レート

年度	為替レート（円／ドル）
2021年度	110.08
2022年度	138.43
2023年度	144.52
2024年度	148.91
2025年度	147.51

図 1 1 分野別購買力平価（中国）

（単位：円／元）



[参考]年度別の平均為替レート

年度	為替レート（円／元）
2021年度	17.02
2022年度	20.21
2023年度	19.97
2024年度	20.92
2025年度	20.64

4. 業種別購買力平価の推移

図12 工業製品等の業種別購買力平価（米国）

（単位：円／ドル）

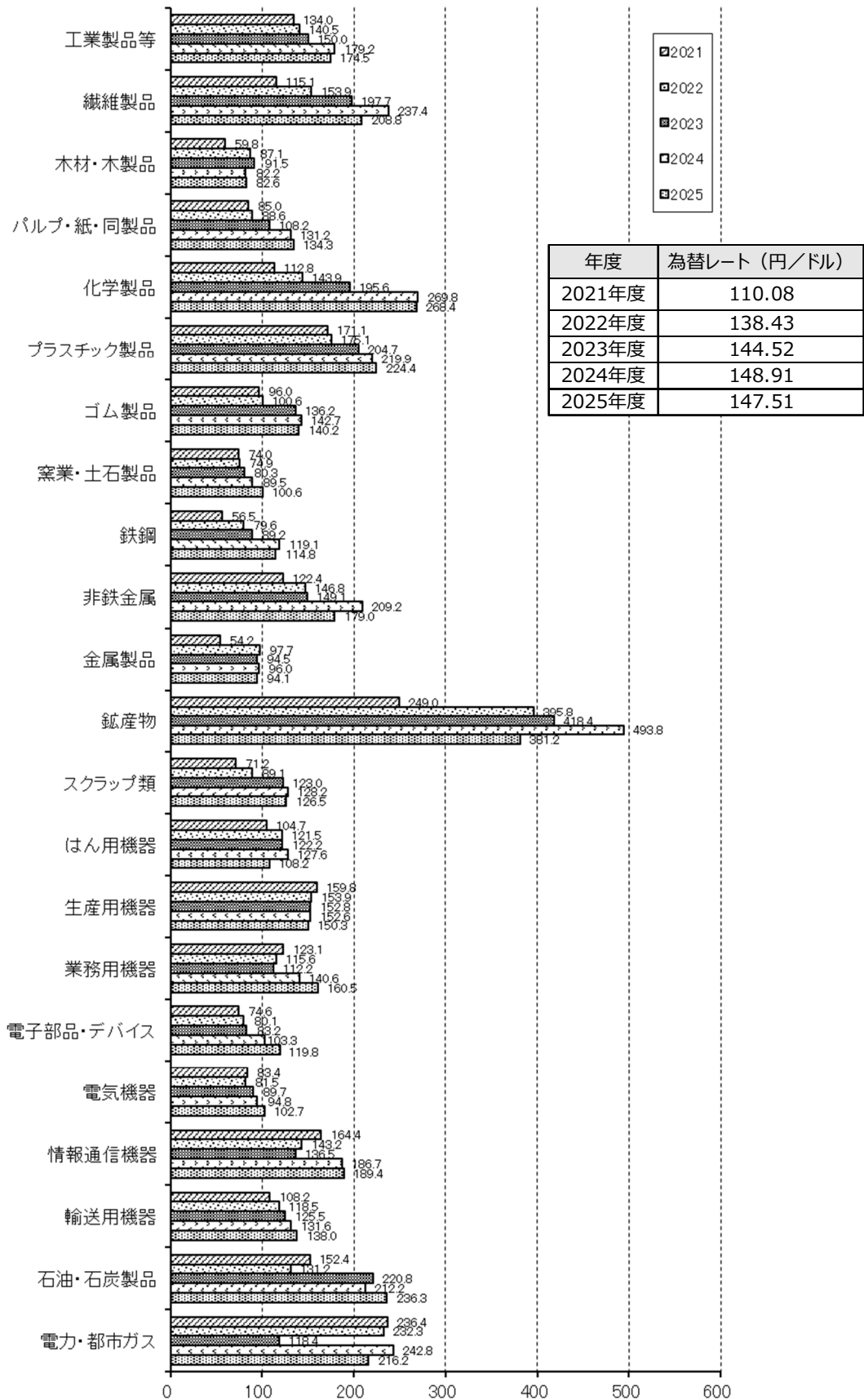


図13 工業製品等の業種別購買力平価（中国）

（単位：円／元）

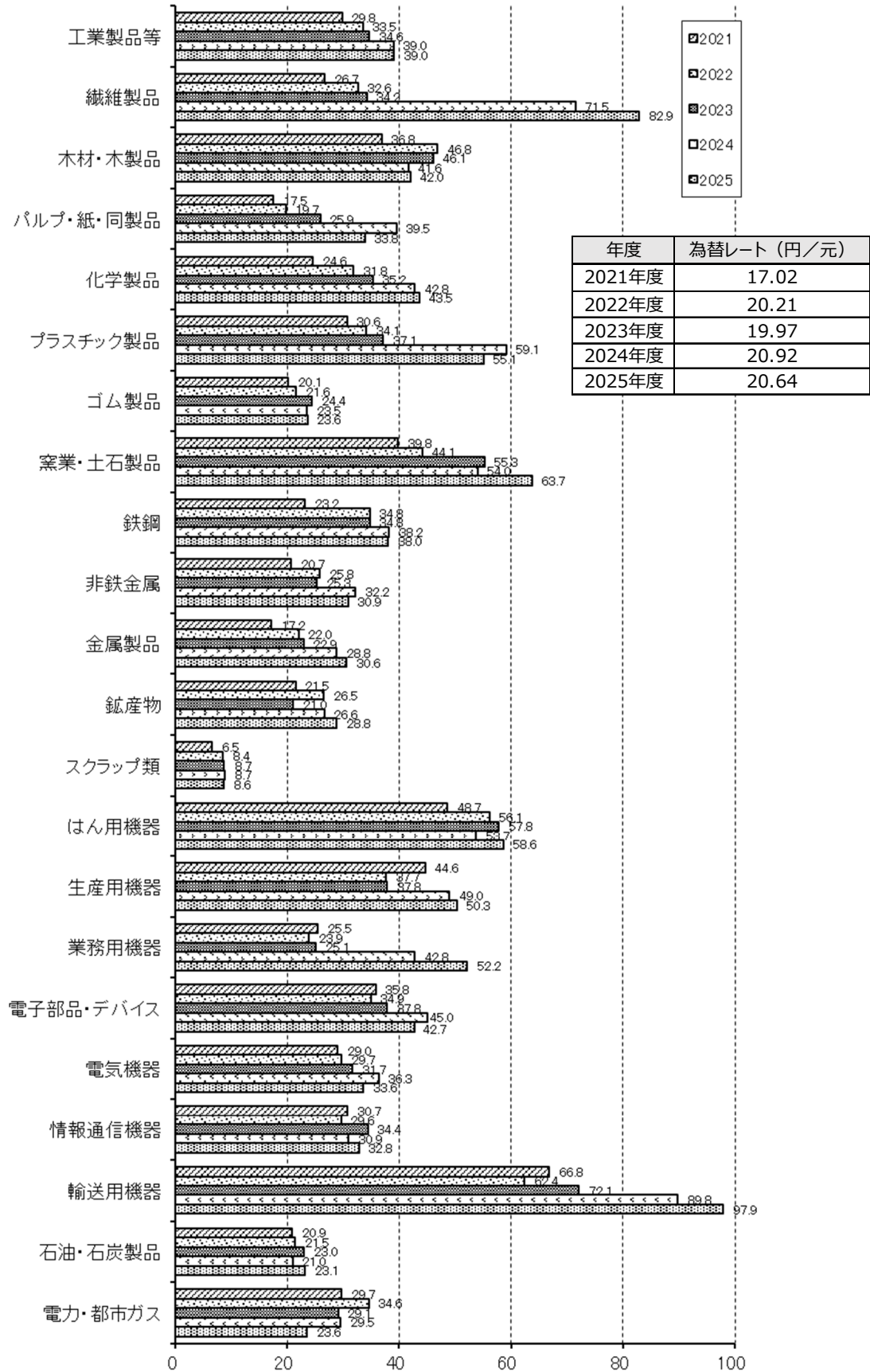
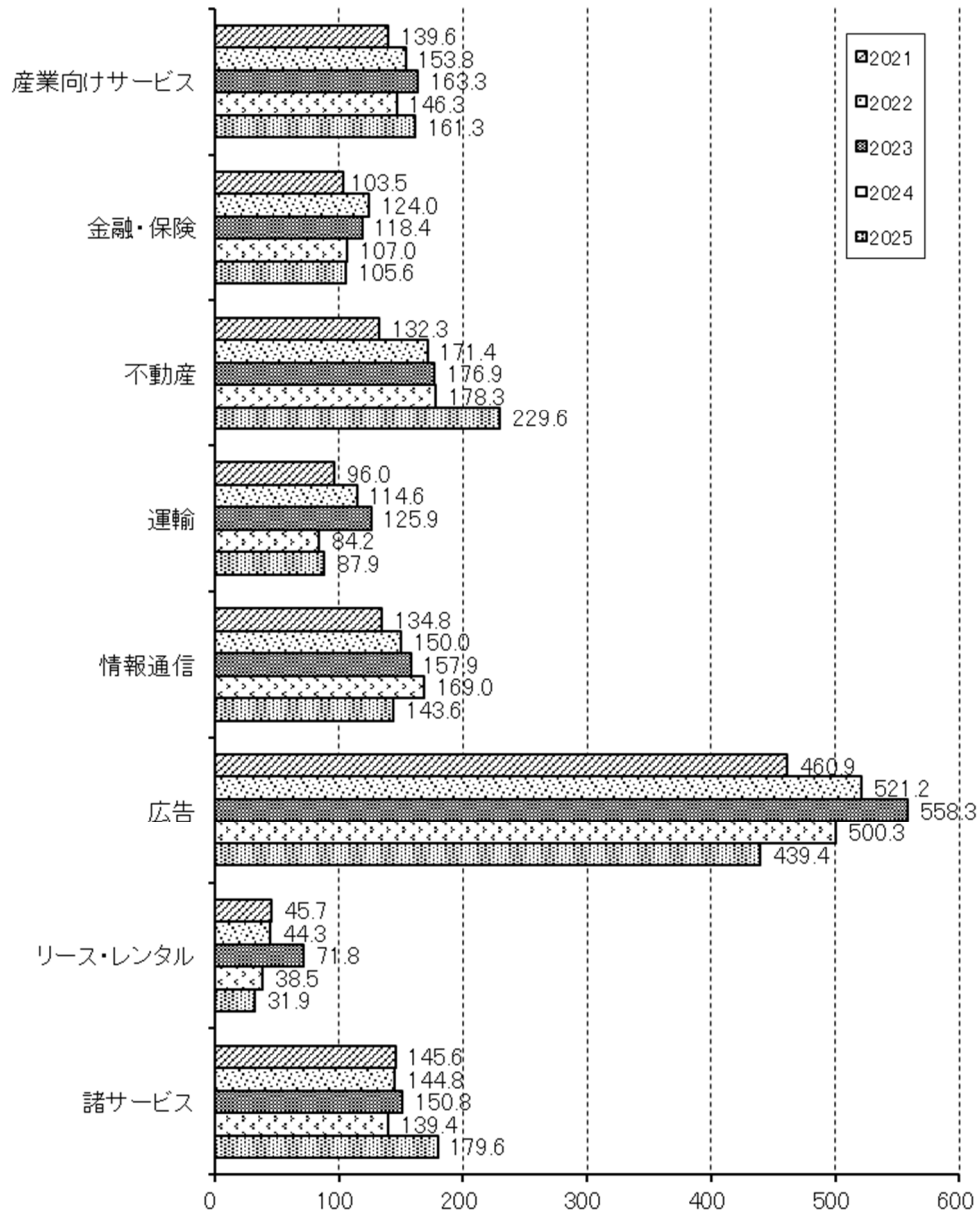


図14 産業向けサービスの業種別購買力平価（米国）

（単位：円／ドル）

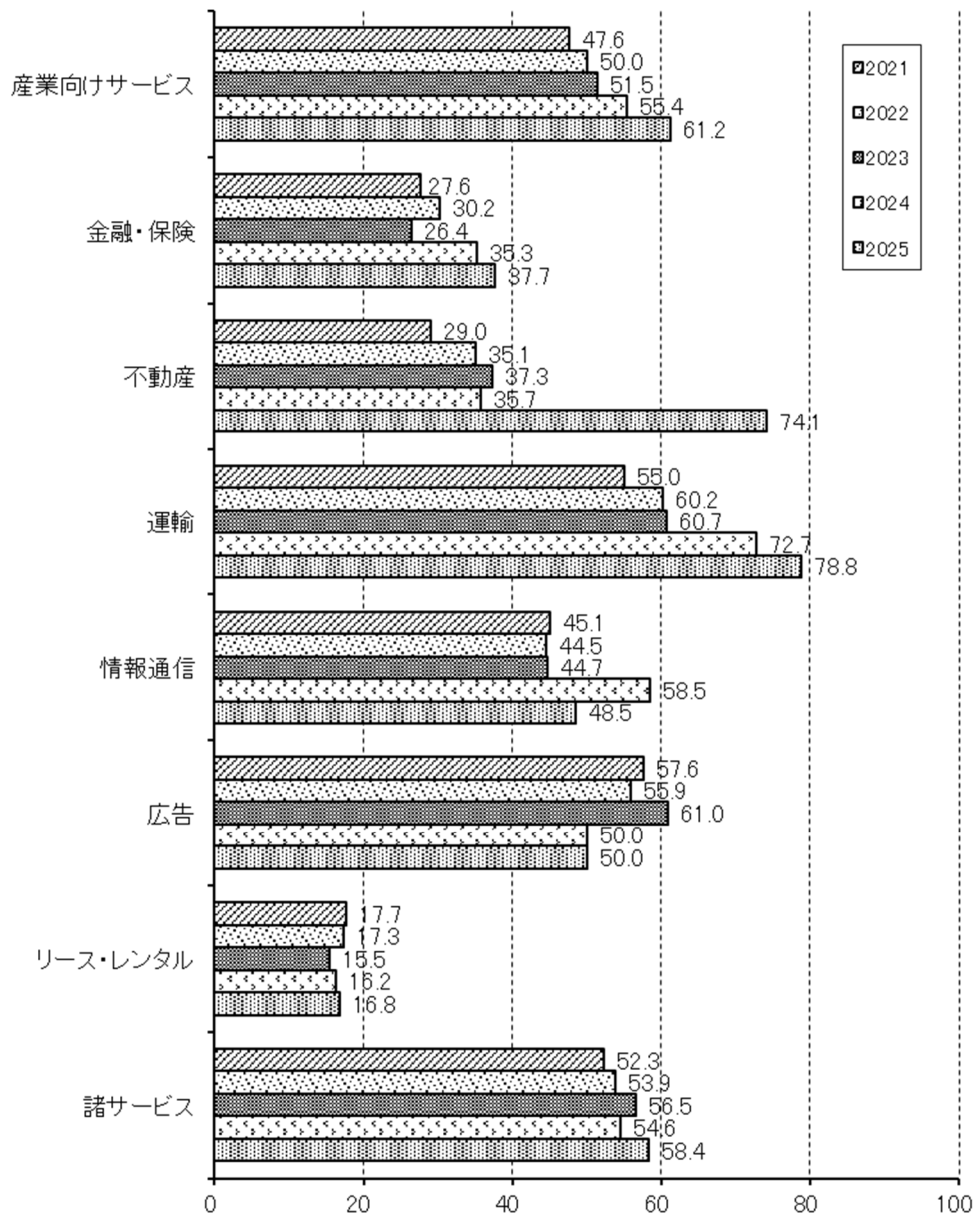


【参考】年度別の平均為替レート

年度	為替レート（円／ドル）
2021年度	110.08
2022年度	138.43
2023年度	144.52
2024年度	148.91
2025年度	147.51

図15 産業向けサービスの業種別購買力平価（中国）

（単位：円／元）



[参考]年度別の平均為替レート

年度	為替レート（円／元）
2021年度	17.02
2022年度	20.21
2023年度	19.97
2024年度	20.92
2025年度	20.64

5. 品目別内外価格差・購買力平価

品目番号	品目名	米国		中国	
		内外価格差	購買力平価	内外価格差	購買力平価
工業製品等					
繊維製品					
1	ナイロン長繊維糸（70デニール）（生糸）	1.44	211.93	3.12	64.32
2	綿織物	0.20	29.51	0.50	10.23
3	ポリエステル長繊維織物	-	-	0.76	15.59
4	長繊維ポリエステル製不織布	-	-	6.86	141.59
5	短繊維ポリエステル製不織布	1.86	275.00	-	-
木材・木製品					
6	国産材ひき角（杉正角）	0.29	43.28	1.32	27.18
7	ひき角（つが正角）	0.27	40.22	1.81	37.28
8	ひき割（つが平割）	1.32	194.34	2.03	41.89
9	普通合板	0.89	131.17	3.18	65.67
10	特殊合板	0.51	75.29	2.54	52.53
11	床板	0.88	129.87	0.83	17.21
12	プレハブ建築用木製パネル	0.35	51.47	2.15	44.36
13	合板	0.64	94.57	1.96	40.48
パルプ・紙・同製品					
14	上質印刷用紙	0.73	107.24	1.54	31.87
15	中質印刷用紙	0.89	130.79	1.39	28.70
16	塗工印刷用紙	0.92	135.54	1.12	23.04
17	クラフト紙	0.69	102.27	1.82	37.49
18	ライナー	0.89	131.57	1.84	37.96
19	中しん原紙	0.78	115.35	1.81	37.26
20	白板紙	0.81	118.96	2.63	54.21
21	ノーカーボン紙	2.90	427.50	2.67	55.21
22	段ボールシート	0.50	73.77	1.06	21.87
化学製品					
23	か性ソーダ	3.34	493.10	2.07	42.70
24	酸化チタン	0.45	66.05	1.44	29.77
25	エチレン	2.01	296.62	1.19	24.58
26	プロピレン	1.26	185.46	1.19	24.53
27	エチレングリコール	1.48	218.47	1.15	23.65
28	ポリプロピレングリコール	0.37	55.30	2.31	47.65
29	アクリロニトリル	0.88	130.34	1.07	22.06
30	スチレンモノマー	1.51	223.24	1.34	27.62
31	フェノール	2.17	320.11	2.54	52.49
32	低密度ポリエチレン	2.06	303.99	1.81	37.27
33	高密度ポリエチレン	2.37	350.10	2.19	45.19
34	ポリスチレン	1.44	211.87	1.90	39.17
35	ABS樹脂	1.45	214.05	1.95	40.24
36	ポリプロピレン	2.14	315.06	2.02	41.70
37	塩化ビニル樹脂	2.17	320.29	2.90	59.96
38	合成ゴム	1.23	182.12	1.52	31.33
39	界面活性剤	5.47	806.25	2.61	53.88
40	接着剤	0.49	72.39	3.04	62.74
41	シリコーン	0.38	55.52	4.59	94.72
42	半導体用フォトレジスト	0.30	44.12	0.51	10.51
43	ポリエステル長繊維糸（75デニール）（加工糸）	1.53	226.34	3.81	78.65
44	アクリル紡績糸	0.95	139.46	2.78	57.47
プラスチック製品					
46	硬質塩化ビニル管	0.52	76.96	1.16	23.91
47	ポリエチレンフィルム（包装用）	0.41	61.03	2.66	54.93
48	ポリプロピレンフィルム	2.85	420.67	2.95	60.90
49	ポリプロピレンシート	1.19	175.15	2.76	57.02
50	軟質ウレタンフォーム	0.27	39.77	1.11	22.92
51	飲料用プラスチック容器（PETボトル）	0.28	41.72	1.38	28.47
52	プラスチックコンテナ	3.22	474.76	4.27	88.10

品目番号	品目名	米国		中国	
		内外価格差	購買力平価	内外価格差	購買力平価
工業製品等					
ゴム製品					
53	普通トラック補修用タイヤ	1.12	165.79	1.00	20.55
54	ゴムベルト	0.52	77.34	1.37	28.36
55	ゴムホース	0.26	38.94	1.81	37.31
窯業・土石製品					
56	フロート板ガラス	0.51	75.44	2.80	57.89
57	合わせガラス（住宅用）	0.34	50.40	6.03	124.44
58	合わせガラス（ビル用）	0.55	80.55	6.24	128.91
59	強化ガラス	0.30	43.95	5.17	106.83
60	複層ガラス	0.18	27.25	0.87	17.95
61	ポルトランドセメント	0.29	42.96	1.76	36.32
62	生コンクリート	0.69	101.47	2.42	50.02
63	高圧コンクリート管	0.53	78.49	6.88	141.93
64	高圧コンクリートパイプ	0.35	52.20	1.58	32.61
65	耐火れんが（粘土質）	0.98	143.85	8.00	165.15
66	耐火れんが（ハイアルミナ質）	2.86	422.37	—	—
67	石こうボード	0.46	68.07	3.06	63.10
68	生石灰	0.80	117.93	3.32	68.44
鉄鋼					
69	H形鋼	0.20	29.01	1.13	23.41
70	小形棒鋼	0.84	124.31	1.32	27.23
71	厚板	0.38	55.95	1.76	36.36
72	熱延広幅帯鋼	0.91	133.92	1.24	25.50
73	冷延広幅帯鋼	0.93	137.09	1.67	34.46
74	溶融亜鉛めっき鋼板（1.6mm）	1.59	234.68	1.54	31.70
75	溶融亜鉛めっき鋼板（1.0mm）	1.42	209.66	2.05	42.30
76	カラーガルバリウム鋼板	0.97	142.35	3.08	63.59
77	配管用鋼管	0.48	70.62	1.45	29.95
78	構造用鋼管	0.39	57.54	1.91	39.46
79	高抗張力鋼	0.44	64.21	2.08	42.92
80	熱延ステンレス鋼板	1.03	151.29	2.83	58.37
81	冷延ステンレス鋼板	2.67	393.78	1.60	33.00
82	ステンレス鋼管	0.19	27.40	1.41	29.05
83	機械用鉄鉄鋳物	1.32	194.02	5.26	108.67
84	磨棒鋼	0.39	58.19	3.60	74.36
85	鉄鋼切断品（厚中板）（4.5mm×4ft×8ft）	0.22	32.36	1.25	25.85
86	鉄鋼切断品（厚中板）（12mm×5ft×10ft）	0.76	111.73	1.27	26.21
87	鉄鋼切断品（冷延薄板）（0.5mm×3ft×6ft）	0.21	30.73	1.71	35.27
88	鉄鋼切断品（冷延薄板）（1.2mm×3ft×6ft）	0.24	35.06	1.57	32.48
89	鉄鋼切断品（冷延薄板）（2.0mm×3ft×6ft）	0.29	43.46	1.38	28.42
90	鉄鋼切断品（熱延薄板）（1.6mm×3ft×6ft）	0.24	34.92	1.31	27.09
91	鉄鋼切断品（熱延薄板）（2.3mm×4ft×8ft）	0.35	51.58	1.37	28.22
非鉄金属					
92	金地金	1.11	163.08	1.10	22.73
93	銅地金	1.02	150.57	1.04	21.48
94	アルミニウム合金地金	1.41	207.45	1.33	27.48
95	銅条	1.62	239.31	1.53	31.50
96	銅管	0.37	54.80	1.94	40.00
97	アルミニウム合金条	1.82	268.81	1.87	38.67
98	黄銅条	0.18	26.27	1.28	26.43
99	黄銅棒	0.28	40.99	0.91	18.73
100	アルミニウム条	2.25	332.10	1.86	38.45
101	銅巻線	3.85	567.60	3.70	76.45
102	プラスチック被覆銅線	0.21	31.38	1.36	28.11
103	電力ケーブル	1.21	177.83	1.71	35.34
104	通信用メタルケーブル	0.53	78.12	1.15	23.66

品目番号	品目名	米国		中国	
		内外価格差	購買力平価	内外価格差	購買力平価
工業製品等					
金属製品					
105	ボルト	—	—	0.80	16.54
106	ワイヤロープ	0.42	62.20	2.74	56.50
107	溶接棒（アーク溶接棒）	0.48	70.33	1.73	35.81
108	溶接棒（マグ溶接ソリッドワイヤ）	0.63	93.04	0.91	18.81
109	アルミニウムドア	0.47	69.90	1.54	31.83
110	スチールドア	0.59	86.74	1.70	35.00
111	シャッター	1.24	183.24	2.89	59.69
112	ドラム缶	0.40	59.30	2.72	56.22
鉱産物					
113	天然ガス（LNG）	4.24	625.63	1.10	22.65
114	砕石（コンクリート用砕石）	1.79	263.45	1.65	34.13
115	砂利	1.01	148.65	1.31	26.95
116	砂	2.15	316.80	1.38	28.55
スクラップ類					
117	銅くず	0.91	134.52	0.89	18.31
118	銅合金くず	1.15	169.73	0.67	13.81
119	アルミニウム・同合金くず（機械）	1.12	165.52	0.76	15.69
120	アルミニウム・同合金くず（使用済み空缶）	1.01	149.13	0.75	15.44
121	古紙（古新聞紙）	0.67	99.00	0.18	3.78
122	古紙（段ボール古紙）	0.81	119.17	0.22	4.59
はん用機器					
201	ボイラ	1.35	198.73	5.38	111.12
202	油圧シリンダ	1.51	222.39	4.50	92.91
203	エレベータ	0.71	105.43	5.75	118.77
204	巻上機	0.50	74.27	1.13	23.31
205	コンベア	0.75	110.20	1.10	22.73
206	玉軸受	0.11	15.59	1.49	30.85
207	ころ軸受	0.45	66.90	6.95	143.47
208	業務用エアコン	0.52	77.00	1.20	24.72
209	バルブ*（鋳鉄製仕切弁）	0.30	44.39	1.89	39.06
210	バルブ*（青銅製仕切弁）	1.32	194.78	3.29	67.98
生産用機器					
211	円筒研削盤	2.36	347.84	7.33	151.41
212	平面研削盤	0.84	123.88	9.05	186.79
213	マシニングセンタ（立型）	1.74	256.15	2.42	49.96
214	マシニングセンタ（横型）	1.86	274.99	0.93	19.22
215	電動工具（電気ドリル）	0.93	136.62	1.16	24.04
216	電動工具（電気丸のこ）	1.09	161.43	0.84	17.37
217	電動工具（電気かんな）	0.63	92.23	2.73	56.34
218	産業用ロケット	0.81	120.00	1.31	27.00
219	掘さく機	0.99	146.35	2.13	43.88
220	建設用トラクタ（ブルドーザー）	0.83	122.57	5.94	122.69
221	プラスチック加工機械	1.08	159.80	3.70	76.29
業務用機器					
222	積算体積計（水道メータ・家庭用）	0.42	61.75	7.59	156.76
223	積算体積計（水道メータ・事業所用）	0.79	116.72	—	—
224	圧力計	0.27	39.13	1.10	22.76
225	精密測定器	0.64	94.23	0.88	18.13
226	医療用機器	1.36	200.91	2.13	44.00

品目番号	品目名	米国		中国	
		内外価格差	購買力平価	内外価格差	購買力平価
工業製品等					
電子部品・デバイス					
227	電子機器用抵抗器	0.68	100.10	2.42	50.05
228	電子機器用コンデンサ	0.64	93.91	4.73	97.68
229	液晶ディスプレイパネル	0.31	45.79	0.24	5.02
230	シリコントランジスタ	2.33	343.52	8.73	180.26
231	電界効果型トランジスタ	3.10	457.54	3.35	69.22
232	モス型ロジック集積回路 (MCU)	1.45	213.59	2.06	42.56
233	モス型メモリ集積回路 (フラッシュメモリ)	0.17	25.38	0.29	6.03
電気機器					
234	電動機	1.08	159.13	1.00	20.60
235	変圧器 (30KVA)	0.73	107.02	2.58	53.30
236	変圧器 (100KVA)	0.39	57.39	1.47	30.26
237	電灯分電盤	1.13	165.96	-	-
238	監視制御装置	0.44	65.61	1.44	29.66
239	配線器具	0.52	77.26	0.51	10.48
240	産業用CT	0.78	114.85	1.37	28.23
241	ネオジウム磁石	0.75	110.00	9.95	205.33
情報通信機器					
242	搬送装置 (スイッチングハブ)	0.62	91.98	2.23	45.98
243	無線応用装置	1.65	243.34	1.68	34.72
244	汎用PCサーバ	1.25	184.07	0.65	13.50
245	小売店用POSレジ	1.35	198.67	1.89	39.01
輸送用機器					
246	小型トラック	0.67	98.98	5.71	117.80
247	普通トラック	1.07	157.83	4.42	91.21
248	フォークリフトトラック	1.29	190.73	2.96	61.18
石油・石炭製品					
301	ナフサ	1.21	178.95	0.58	12.05
302	ガソリン (プレミアム)	1.20	176.65	1.24	25.65
303	ガソリン (レギュラー)	2.09	307.86	1.21	25.06
304	軽油	1.70	250.22	1.11	22.86
305	A重油	1.39	204.99	1.06	21.94
306	C重油	1.13	166.55	0.80	16.43
307	液化石油ガス	3.07	453.52	1.03	21.26
電力・都市ガス					
308	大口電力	1.29	190.43	0.95	19.71
309	小口電力	1.30	191.45	1.38	28.54
310	大口都市ガス	3.20	471.95	0.88	18.09
311	小口都市ガス	1.61	237.49	1.11	22.84
産業向けサービス					
金融・保険					
401	外国為替手数料	1.13	166.67	2.02	41.67
402	火災保険	0.62	91.47	0.39	7.99
403	自動車保険 (任意+自賠責)	0.48	70.26	1.83	37.69
不動産					
404	事務所賃貸料 (高価格帯)	1.46	215.53	3.08	63.56
405	事務所賃貸料 (低価格帯)	2.38	351.77	6.26	129.16
406	店舗賃貸料 (高価格帯)	1.09	161.46	2.69	55.45
407	店舗賃貸料 (低価格帯)	1.38	203.82	2.51	51.76
408	駐車場賃貸料	0.67	99.07	2.04	42.17

品目番号	品目名	米国		中国	
		内外価格差	購買力平価	内外価格差	購買力平価
産業向けサービス					
運輸					
409	一般道路貨物 (4t, 100km)	0.14	20.46	5.13	105.93
410	一般道路貨物 (4t, 200km)	0.29	42.19	6.46	133.34
411	一般道路貨物 (4t, 500km)	0.43	63.29	6.11	126.07
412	一般道路貨物 (10t, 200km)	0.28	41.73	3.70	76.37
413	一般道路貨物 (10t, 1,000km)	0.57	83.95	2.04	42.03
414	宅配便 (20kg, 200km)	0.73	107.35	2.04	42.12
415	宅配便 (20kg, 1,000km)	0.81	120.10	0.56	11.61
416	港湾荷役	0.36	52.49	0.64	13.12
417	普通倉庫	1.60	235.71	4.44	91.67
418	郵便 (封書)	0.96	141.03	4.44	91.67
419	国際郵便	1.13	166.70	0.28	5.71
420	旅行サービス	1.13	166.96	2.09	43.13
421	サードパーティーロジスティクス	1.14	167.97	-	-
情報通信					
422	電話料金 (市内通話)	1.63	239.74	2.06	42.50
423	電話料金 (400km)	-	-	0.22	4.45
424	電話回線使用料 (事務用)	0.62	91.67	4.59	94.83
425	国内デジタル専用接続サービス	2.22	326.85	0.30	6.17
426	オンラインストレージ	1.17	172.17	1.86	38.30
427	国内インターネット接続料金 (光回線料金)	1.16	171.29	4.84	99.92
428	携帯電話通話料金 (通話料込みプランの月間使用料金)	0.89	132.00	1.49	30.70
429	パッケージソフトウェア	1.43	210.24	0.69	14.20
430	データエントリー料金	0.64	94.31	3.23	66.67
431	市場調査料金	-	-	1.53	31.53
広告					
432	新聞広告	4.22	628.95	5.42	111.92
433	インターネット広告	3.14	468.09	1.67	34.38
434	交通広告	2.84	422.40	0.62	12.75
リース・レンタル					
435	電子計算機レンタル	0.47	70.10	2.27	46.89
436	複写機リース	0.56	83.09	1.60	33.00
437	建設機械レンタル	0.12	17.29	0.49	10.04
438	カーリース	0.42	62.05	0.64	13.20
諸サービス					
439	下水道	0.43	64.14	3.68	75.89
440	自動車整備	0.32	46.59	1.88	38.83
441	産業用機械器具修理	0.74	108.72	3.39	70.00
442	事務用機械器具修理	0.69	102.14	-	-
443	会計サービス	0.38	55.93	1.24	25.64
444	建物サービス	2.40	353.71	1.74	35.93
445	労働者派遣サービス (事務職派遣)	1.00	147.55	6.52	134.60
446	ビル警備サービス	1.14	168.06	-	-
447	スポーツ施設提供サービス	0.14	20.00	-	-

(注) 本表中の「-」は、データが入手できなかったこと等を示している。

6. 品目・スペック表

品目番号	業種名	品目名	2025年版採用銘柄(229品目)
1	繊維製品	ナイロン長繊維糸 (70デニール) (生糸)	70デニール生糸
2	繊維製品	綿織物	ポプリン150本またはブロード190本
3	繊維製品	ポリエステル長繊維織物	タフタ、44inch幅×1yd (91.44cm)
4	繊維製品	長繊維ポリエステル製不織布	長繊維ポリエステル系不織布 (スパンボンド不織布)、土木シート、厚さ1.0~1.1mm、目付100g/m ² 、強度 (N/5cm) 175、取引数量3,000m ² (単位: m ²)
5	繊維製品	短繊維ポリエステル製不織布	短繊維ポリエステル系不織布、土木シート、厚さ5mm、強度 (N/5cm) 882、取引数量3,000m ² (単位: m ²)
6	木材・木製品	国産材ひき角 (杉正角)	杉正角、10.5cm×10.5cm×3.0m、取引単位レベル15~30m ³
7	木材・木製品	ひき角 (つが正角)	正角材、つが、10.5cm×10.5cm×3.0m、1等、取引単位レベル15~30m ³
8	木材・木製品	ひき割 (つが平割)	平割材、つが、1等、4.5cm×10.5cm×4.0m、取引単位レベル: 15~30m ³
9	木材・木製品	普通合板	ラワン合板、I類 (屋内用)、3.0mm×910mm×1,820mm、完全耐水、取引数量1,000枚程度
10	木材・木製品	特殊合板	プリント合板、2.5mm×910mm×1,820mm、ラミネート、取引数量80~100枚程度
11	木材・木製品	床板	フローリングボード 単層 ナラ 15mm×75mm×乱尺
12	木材・木製品	プレハブ建築用木製パネル	ラワン合板特類2級BC、15mm×910mm×1,820mm
13	木材・木製品	合板	ラワン合板、1類 (完全耐水ベニヤ)、9.0mm×910mm×1,820mm、取引単位: 200~400枚
14	パルプ・紙・同製品	上質印刷用紙	印刷紙A (標準品)、化学パルプ100%品、平判、月間取引量100トン程度、米坪80~100g/m ² 程度
15	パルプ・紙・同製品	中質印刷用紙	印刷紙B、化学パルプ70~89%、白色度70%程度、平判、月間取引量100トン程度、米坪80~100g/m ² 程度
16	パルプ・紙・同製品	塗工印刷用紙	上質コート紙(A2)、片面塗工量10g/m ² 、平判、月間取引量100トン程度、米坪: 80~100g/m ² 程度
17	パルプ・紙・同製品	クラフト紙	軽包装紙用一般両ざらクラフト紙、巻取り、月間取引量100トン程度、米坪80~100g/m ² 程度
18	パルプ・紙・同製品	ライナー	段ボール外装原紙、巻取り、取引量1トン程度
19	パルプ・紙・同製品	中しん原紙	段ボール原紙 SCP (中芯)
20	パルプ・紙・同製品	白板紙	コート白ボール、巻取り、取引量1トン程度、米坪350g/m ² 程度
21	パルプ・紙・同製品	ノーカーボン紙	ノーカーボン紙、上用紙、青色発光タイプ、巻取り、取引量1t程度、米坪50~55g/m ² 程度
22	パルプ・紙・同製品	段ボールシート	両面ダンボールシート、K220×中芯120×K220 (表・裏シートにKライナー-220 g/m ² 、中芯に120220 g/m ² を使用)
23	化学製品	か性ソーダ	か性ソーダ、48~50%Liquid
24	化学製品	酸化チタン	ルチール型酸化チタン
25	化学製品	エチレン	エチレン
26	化学製品	プロピレン	プロピレン
27	化学製品	エチレングリコール	エチレングリコール、ポリエステル繊維用原料
28	化学製品	ポリプロピレングリコール	PPG (ポリプロピレングリコール)
29	化学製品	アクリロニトリル	アクリロニトリル
30	化学製品	スチレンモノマー	スチレンモノマー
31	化学製品	フェノール	フェノール
32	化学製品	低密度ポリエチレン	低密度ポリエチレン樹脂、粒状、一般フィルム用
33	化学製品	高密度ポリエチレン	高密度ポリエチレン樹脂、粒状、一般フィルム用

品目番号	業種名	品目名	2025年版採用銘柄(229品目)
34	化学製品	ポリスチレン	ポリスチレン樹脂、粒状
35	化学製品	ABS樹脂	ABS樹脂、粒状、着色用、成型用
36	化学製品	ポリプロピレン	粒状、雑貨向け
37	化学製品	塩化ビニル樹脂	塩化ビニル樹脂（粒状）
38	化学製品	合成ゴム	S B R 1500（タイヤ用）
39	化学製品	界面活性剤	アルキルエーテル系非イオン界面活性剤
40	化学製品	接着剤	シアノアクリレート系瞬間接着剤、一般工業用
41	化学製品	シリコン	シリコン ラバー
42	化学製品	半導体用フォトレジスト	KrF用
43	化学製品	ポリエステル長繊維糸（75デニール）（加工糸）	75加工デニール糸
44	化学製品	アクリル紡績糸	アクリル100%毛糸、生地糸
45	プラスチック製品	硬質塩化ビニル管	硬質塩化ビニル 水道管用、呼び径13mm、外径18mm、長さ4m
46	プラスチック製品	ポリエチレンフィルム（包装用）	ポリエチレンフィルム（包装用）、1cm ² =1.1g換算
47	プラスチック製品	ポリプロピレンフィルム	ポリプロピレンCPP、コンバーター（印刷業者）入り、20ミクロン厚、一連（500m ² ）=11kg換算
48	プラスチック製品	ポリプロピレンシート	光PP板、P980-7：0.75mm厚、寸法970mm×570mm/1枚、取引数量100枚程度
49	プラスチック製品	軟質ウレタンフォーム	軟質、比重16kg/m ³
50	プラスチック製品	飲料用プラスチック容器（PETボトル）	PET 500ml、非リサイクル用、耐圧用（炭酸飲料用）
51	プラスチック製品	プラスチックコンテナ	プラスチックコンテナ、外寸：592mm×384mm×H208mm、内寸：544mm×344mm×H200mm、有効内寸：536×336×H190mm
52	ゴム製品	普通トラック補修用タイヤ	普通トラック補修用タイヤ、11R22.5-16PR、（タイヤ幅11インチ、ラジアル構造、リム径22.5インチ、タイヤ強度16PR）
53	ゴム製品	ゴムベルト	標準マックスターウエッジベルト（WEGベルト）、ベルト形 3V、呼び番号 1000、ベルト有効周長2,540mm、ベルトピッチ周長2,536mm、単位質量0.08kg/m
54	ゴム製品	ゴムホース	エアホース 呼び径25mm 編上数1B
55	窯業・土石製品	フロート板ガラス	6mm厚、2.18m ² 以下
56	窯業・土石製品	合わせガラス（住宅用）	6mm厚（3mm+3mm）、サイズ4.0m ² 以下
57	窯業・土石製品	合わせガラス（ビル用）	10mm厚（5mm+5mm）、サイズ4.0m ² 以下
58	窯業・土石製品	強化ガラス	6mm厚（FL6）、4.0m ² 以下
59	窯業・土石製品	複層ガラス	3mm厚・6mm間・3mm厚、サイズ4.0m ² 以下
60	窯業・土石製品	ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント（JIS R5210相当）、比表面積 2,500～3,300未満cm ² /g
61	窯業・土石製品	生コンクリート	呼び強度 18、スランプ 18cm、粗骨材 20～25mm
62	窯業・土石製品	高圧コンクリート管	遠心力鉄筋コンクリート管、JIS A5372相当、外圧管（1種B形）、内径1,000mm×厚さ82mm×長さ2,430mm、ひび割れ荷重41.3kN/m
63	窯業・土石製品	高圧コンクリートパイプ	プレテンション方式高強度プレストレストコンクリートくい（PHCくい）、JIS A5373相当、圧縮強度78.5N/mm ² 以上、C種（有効プレストレス9.81N/mm ² ）、外径300mm×厚さ60mm×長さ10m、取引数量100本程度
64	窯業・土石製品	耐火れんが（粘土質）	粘土質耐火れんが（JIS SK32相当）、1個のサイズが3.6kgのタイプ
65	窯業・土石製品	耐火れんが（ハイアルミナ質）	ハイアルミナ質耐火れんが（JIS SK38相当）、1個のサイズが4.3kgのタイプ
66	窯業・土石製品	石こうボード	平ボード、12.5mm×910mm×1,820mm、取引数量300m ² 程度
67	窯業・土石製品	生石灰	土質安定用バラ、取引数量10t以上

品目番号	業種名	品目名	2025年版採用銘柄(229品目)
68	鉄鋼	H形鋼	5.5mm/8mm×200mm×100mm(t1/t2×A×B)
69	鉄鋼	小形棒鋼	鉄筋コンクリート用異形棒鋼、金属記号SD、SR、SDCのいずれか、直径16～25mm
70	鉄鋼	厚板	普通鋼厚板、16mm×5ft×10ft
71	鉄鋼	熱延広幅帯鋼	SPHC、2.3mm×914mm、Coil
72	鉄鋼	冷延広幅帯鋼	一般冷延鋼板 (SPCC)、1.0mm×914mm、Roll
73	鉄鋼	溶融亜鉛めっき鋼板 (1.6mm)	1.6mm×3ft×6ft
74	鉄鋼	溶融亜鉛めっき鋼板 (1.0mm)	1.0mm×914mm、Coil
75	鉄鋼	カラーガルバリウム鋼板	カラーガルバリウム鋼板 (平板) 0.8mm×914mm×1829mm(厚さ×幅×長さ)
76	鉄鋼	配管用鋼管	低圧用ガス管あるいは水道管、使用圧力15kg/cm程度以下、使用温度マイナス15～35℃、内径50mm×長さ5.5m
77	鉄鋼	構造用鋼管	一般構造用炭素鋼管、STK400 (引張り強さ 400N/mm ²)、外径48.6mm×肉厚2.3mm
78	鉄鋼	高抗張力鋼	厚板、強度60kgf/mm ² 、12～25mm厚、3ft×6ft
79	鉄鋼	熱延ステンレス鋼板	熱間圧延ステンレス鋼板、SUS304、6.0mm×1,000mm×2,000mm、取引数量1～5t程度
80	鉄鋼	冷延ステンレス鋼板	冷間圧延ステンレス鋼板、SUS304、2.0mm×1,000mm×2,000mm
81	鉄鋼	ステンレス鋼管	一般配管用ステンレス鋼管「Stainless Steel 304 (or ASTM304)」、内径150mm×肉厚3.0mm×長さ4.0m
82	鉄鋼	機械用鋳鉄鋳物	可鍛鋳鉄製鉄管継手、ねじ込み式、エルボ (L)、呼び径65A、2 1/2B
83	鉄鋼	磨棒鋼	10mm形状、丸棒
84	鉄鋼	鉄鋼切断品 (厚中板) (4.5mm×4ft×8ft)	4.5mm×4ft×8ft
85	鉄鋼	鉄鋼切断品 (厚中板) (12mm×5ft×10ft)	12mm×5ft×10ft
86	鉄鋼	鉄鋼切断品 (冷延薄板) (0.5mm×3ft×6ft)	0.5mm×3ft×6ft
87	鉄鋼	鉄鋼切断品 (冷延薄板) (1.2mm×3ft×6ft)	1.2mm×3ft×6ft
88	鉄鋼	鉄鋼切断品 (冷延薄板) (2.0mm×3ft×6ft)	2.0mm×3ft×6ft
89	鉄鋼	鉄鋼切断品 (熱延薄板) (1.6mm×3ft×6ft)	1.6mm×3ft×6ft
90	鉄鋼	鉄鋼切断品 (熱延薄板) (2.3mm×4ft×8ft)	2.3mm×4ft×8ft
91	非鉄金属	金地金	金地金
92	非鉄金属	銅地金	電気銅 * 商社出し価格
93	非鉄金属	アルミニウム合金地金	Al-Si-Cu系アルミニウム合金地金、自動車エンジンのシリンダブロックやシリンダカバー用、JIS ADC12
94	非鉄金属	銅条	脱酸銅条 (JIS H3100 C1220R-0)、0.3mm厚×200mm幅、Coil
95	非鉄金属	銅管	建築用銅管 (円管)、内径×5cm×肉厚5mm×長さ4m直管
96	非鉄金属	アルミニウム合金条	寸法1mm厚×1,000mm幅、Coil、材質A5052 (Al-Mg系合金)
97	非鉄金属	黄銅条	0.5mm厚×150mm幅、Coil
98	非鉄金属	黄銅棒	快削黄銅棒、25mm長、JIS H3250 C3602B
99	非鉄金属	アルミニウム条	寸法1mm厚×1,000mm幅、Coil、材質A1100 (アルミ純度99.0%以上)
100	非鉄金属	銅巻線	I-PEW 0.8mm、JIS C3202 IEC 317-3
101	非鉄金属	プラスチック被覆銅線	600Vビニル絶縁電線・導体径1.6mm (JIS C3307-IEC 227-3)

品目番号	業種名	品目名	2025年版採用銘柄(229品目)
102	非鉄金属	電力ケーブル	架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル、600V、3心、断面積22mm ² 、JIS C3605
103	非鉄金属	通信用メタルケーブル	市内電話用、導体径0.65mm×30P(CCP-P)
104	金属製品	ボルト	六角ボルト（並ボルト）、径W 1/2×60mm長、取引数量3,000本程度
105	金属製品	ワイヤロープ	6撚り×24本線、12m/m径×200m、取引数量1～3 t
106	金属製品	溶接棒（アーク溶接棒）	軟鋼用被覆アーク溶接棒（JIS Z 3211 D4301相当）、棒径4mm、取引数量2～3 t
107	金属製品	溶接棒（マグ溶接ソリッドワイヤ）	ガスシールド溶接用ワイヤ、取引数量2～3 t
108	金属製品	アルミニウムドア	かまちドア 幅1600mm×高さ1800mm 両開き 取引数量：サッシ・ドア各種込みで300～600㎡ 都市内現場持ち込み
109	金属製品	スチールドア	スチールドア 取引数量50枚程度 都市内現場持ち込み 幅800mm×高さ1900mm
110	金属製品	シャッター	防火シャッター、3m×3m、スチール製1.6mm厚
111	金属製品	ドラム缶	クロ-ズタイプ、200 L、内面塗装なし、U N表記：1A1/X1.6/300/YR
112	鉱産物	天然ガス（LNG）	LNGの輸入価格
113	鉱産物	砕石（コンクリート用砕石）	コンクリート用砕石、5mm～20mm、取引数量300～3,000m ³
114	鉱産物	砂利	砂利、25mm（洗い）、取引数量300～3,000m ³
115	鉱産物	砂	砂、細目（洗い）、取引数量300～3,000m ³
116	スクラップ類	銅くず	銅線くず（径が1.3mm以上の銅線および銅より線くず）、JIS H2109-1、取引量1t
117	スクラップ類	銅合金くず	黄銅削りくず（黄銅板、条、棒、管の削りくず）、JIS H2109-21、取引量1t
118	スクラップ類	アルミニウム・同合金くず（機械）	自動車、新機械鋳物、取引数量1t程度
119	スクラップ類	アルミニウム・同合金くず（使用済み空缶）	UBC(使用済み)空缶、缶プレス、取引数量1t程度
120	スクラップ類	古紙（古新聞紙）	新聞古紙
121	スクラップ類	古紙（段ボール古紙）	段ボール古紙
201	はん用機器	ボイラ	水管式、貫流式、重油焚、換算蒸発量3,000kg/h
202	はん用機器	油圧シリンダ	シリンダサイズ内径80mm、クッション有（伸び側）、用途ミニショベル(3tクラス)、ロット45mm、ストローク630mm、作動油は鉱物油、圧力210kgf/cm ²
203	はん用機器	エレベータ	交流エレベータ、9人乗り、60m/分、8箇所停止
204	はん用機器	巻上機	捲上重量200kg
205	はん用機器	コンベア	ポータブルコンベア、機長10m×ベルト幅350mm、能力40t/h
206	はん用機器	玉軸受	内径：8mm、外径：22mm、高さ：7mm、内輪：0.3mm（最小）、外輪：0.3mm（最小）、基本定格荷重：Cr 3300N Cor 1370N、Cr 335kgf Cor 140kgf
207	はん用機器	ころ軸受	内径：40mm、外径：68mm、高さ：19mm、内輪：1mm（最小）、外輪：1mm（最小）、基本定格荷重：Cr 53000N Cor 71000N、Cr 5400kgf Cor 7250kgf
208	はん用機器	業務用エアコン	冷暖房兼用、室内機・室外機各1機、パネルとリモコンを含む。1.8馬力相当、冷房能力：4.0（1.6～4.5）kW、暖房能力：4.0（1.8～4.5）kW
209	はん用機器	バルブ（铸铁製仕切弁）	JIS B2031 10K-100、铸铁製フランジ形外ねじ仕切弁、10kgf/cm ² 、100mmφ
210	はん用機器	バルブ（青銅製仕切弁）	JIS B2011 10K-25、青銅製ねじ込み式仕切弁、10kgf/cm ² 、25mmφ
211	生産用機器	円筒研削盤	円筒研削盤、数値制御円筒研削盤、センタ間距離630×1,000×1,600、テーブル上振320mm、最大研削直径220mm、といし寸法510×75×203.2mm、といし速度45m/s、といし軸電動機7.5kw、といし台最小設定単位0.001mm

品目番号	業種名	品目名	2025年版採用銘柄(229品目)
212	生産用機器	平面研削盤	ワイヤ放電加工機、数値制御平面研削盤、作業面の大きさ650×400mm、移動量750×440mm、工作物許容重量420kgf、T溝の幅×数17mm×3、左右送り速度0.3~2.5m/min、といし回転速度1,500/1,800rpm、といし軸用モータ3.7kw/4p
213	生産用機器	マシニングセンタ(立型)	立型、高性能型、前後ストローク510mm以上、作業面積600×1,100、各軸移動量x800×y510×z510、主軸回転速度12,000
214	生産用機器	マシニングセンタ(横型)	横型、高性能型、テーブルサイズ500mm以上、作業面積800×800mm、各軸移動量x1,300×y1,200×z1,100、主軸回転速度10,000
215	生産用機器	電動工具(電気ドリル)	電動ドリル、鉄工10mm、木工21mm
216	生産用機器	電動工具(電気丸のこ)	電動丸のこ、丸のこ直径165mm、切込57mm
217	生産用機器	電動工具(電気かんな)	電動かんな、切削幅82mm、刃中(92mm、5.3A、510W、15,000rpm、2.9kg)
218	生産用機器	産業用ロボット	JIS B 8432 垂直多関節型(6自由度)、可搬質量:15kg、繰返し位置決め精度:±0.08mm、動作範囲:S軸(旋回)±180°、L軸(下腕)±155°~-100°、U軸(上腕)±210°~-175°、R軸(手首旋回)±175°、B軸(手首振り)±180°~45°、T軸(手首回転)±200°、最大速度:S軸(旋回)3.40rad/s、195°/s、L軸(下腕)2.96rad/s、170°/s、U軸(上腕)3.05rad/s、175°/s、R軸(手首旋回)5.93rad/s、340°/s、B軸(手首振り)5.93rad/s、340°/s、T軸(手首回転)9.08rad/s、520°/s
219	生産用機器	掘さく機	Base Machine標準型、20tクラス、boom・arm・bucket、容量0.7m ³
220	生産用機器	建設用トラクタ(ブルドーザー)	Bulldozer(Base Machine)、15tクラス、キャブ、トラックシュー、ブレード付
221	生産用機器	プラスチック加工機械	射出成形機(型締力150t)
222	業務用機器	積算体積計(水道メータ・家庭用)	D=20mm、Vane wheel type (multi-jet) (inferential type)
223	業務用機器	積算体積計(水道メータ・事業所用)	D=100mm、Woltman type meter (Vertical-axis & Horizontal-axis)
224	業務用機器	圧力計	管圧力計(一般用)、JIS B7505相当、外径100mm、精度1.6級、圧力レンジ0.1MPa
225	業務用機器	精密測定器	小形表面粗さ測定機 測定力:4mN、スタイラス形状:先端半径5μmR、テーパ角度90°、測定範囲:X軸12.5mm、Z軸350μm(-200μm~+150μm)、測定速度:0.25、0.5mm/s、触針先端材質:ダイヤモンド、スキッド曲率半径:40mm、スキッド力:400mN以下、検出方式:差動インダクタンス
226	業務用機器	医療用機器	上部消化管用電子スコープ、視野角140度、観察深度5~100mm、先端部径9.5mm、有効長1,100mm(全長1,400mm)
227	電子部品・デバイス	電子機器用抵抗器	炭素被膜固定抵抗器 1/4w、抵抗値1k0hms、取引数量25,000個程度
228	電子部品・デバイス	電子機器用コンデンサ	アルミ電解コンデンサ、外径5mm、電圧50V、容量1μF、温度85℃
229	電子部品・デバイス	液晶ディスプレイパネル	32インチTFTカラー液晶パネル(テレビ用) *テレビメーカー向け渡し価格
230	電子部品・デバイス	シリコントランジスタ	東芝製「2SA1943N」の相当品、オーディオアンプ出力段用100W/電力増幅用、極性:PNP、幅×長さ×高さ(mm):15.5×20.0×4.5
231	電子部品・デバイス	電界効果型トランジスタ	「3SK294」相当品、FET(電界効果トランジスタ) シリコンチャネルデュアルゲートMOS形 *TVチューナ、UHF高周波増幅用、取引数量1~2万個/ロット

品目番号	業種名	品目名	2025年版採用銘柄(229品目)
232	電子部品・デバイス	モス型ロジック集積回路 (MCU)	「STM32F401RET6」相当品、コアプロセッサ：ARM® Cortex®-M4、コアサイズ：32ビット、取引数量1000以上
233	電子部品・デバイス	モス型メモリ集積回路 (フラッシュメモリ)	64GB NAND Flash memory
234	電気機器	電動機	JIS C4210、三相誘導電動機 (低圧かご型)、防滴保護形、出力3.7kw、極数4p、定格電圧200V、取引数量20台程度
235	電気機器	変圧器 (30KVA)	6KV単相油入(JIS C4304)、30KVA、二次電圧210/105v
236	電気機器	変圧器 (100KVA)	油入6kV三相 (JIS C4304) 100KVA、二次電圧210V
237	電気機器	電灯分電盤	電灯分電盤、主幹 漏電ブレーカー3P 60A、分岐コンパクトブレーカー 2P 20A 8
238	電気機器	監視制御装置	標準ポンプ制御盤、給水用または排水用、一般用・警報なし、日東工業「GP-04M」相当品、モータ容量：0.4kW、主回路：MB 0.4kW (2.6A)+MC、GN、GL、RL付
239	電気機器	配線器具	埋込型コンセント 2P 15A 125V
240	電気機器	産業用CT	型番：NAOMi-CT 001C。外形寸法：W650×D338.5×H297.5mm、重量：60kg。電源：AC100-240V、消費電力：1.0kVA (照射時ピーク電力)、管電圧：50~100kV、管電流：2~10mA、最大出力電力：500W。高圧発生器：直流整流 (先点火方式)、冷却：油冷却及び空冷方式、焦点寸法：0.5mm。ピクセルサイズ：100µm。画素数：1216 × 1232 pixels (150万画素)、スキャン領域：パーソナルスキャンφ56 × H37~41mm。
241	電気機器	ネオジウム磁石	円柱型 (直径5ミリ×高さ3ミリ)、Niメッキ、表面磁束密度：400mT (4,000ガウス) 程度、吸着力：0.7kgf程度、限界使用温度：90℃、取引量：500個
242	情報通信機器	搬送装置 (スイッチングハブ)	スイッチングハブ、100Base-TX/10Base-T、Full Duplex オートネゴシエーション
243	情報通信機器	無線応用装置	自動物標追跡装置付航海用レーダー、古野社「FAR-2218」相当品、ディスプレイ：19インチLCD、アンテナ：XN20CF、送信出力：12kW、最大レンジ：96nm
244	情報通信機器	汎用PCサーバ	CPU：インテル® Celeron G4900 3.10GHz、2M キャッシュ、2C/2T、ターボなし (54W)、メモリ：8GB 2666MT/s DDR4 ECC UDIMM、ストレージ：1TB 7.2K RPM SATA 6Gbps 512n 3.5インチ ホットプラグ ハードドライブ、電源：シングル ホットプラグ 電源ユニット 1+0 495W
245	情報通信機器	小売店用POSレジ	TWINPOS 9700Ui相当 (TFT液晶カラーディスプレイ15インチ、タッチパネル、キャッシュドロー付き、Intel Celeron プロセッサ、レシートプリンター付き)
246	輸送用機器	小型トラック	2トン積み、標準キャブ、標準ボディ、全低床、荷台内法：長さ3,120mm×幅1,615mm×高さ380mm、エンジン出力96kW (130PS)、トランスミッション：5M/T
247	輸送用機器	普通トラック	車両総重量8トン、馬力200ps、荷台長6.2m、ミッション6段、標準カーゴ
248	輸送用機器	フォークリフトトラック	カウンター型 バッテリー式 トルクン式 4輪 1.5t
301	石油・石炭製品	ナフサ	ナフサ(国産)
302	石油・石炭製品	ガソリン (プレミアム)	無鉛ハイオク
303	石油・石炭製品	ガソリン (レギュラー)	無鉛レギュラー
304	石油・石炭製品	軽油	軽油
305	石油・石炭製品	A重油	陸上用A重油、硫黄分1.0%以下
306	石油・石炭製品	C重油	硫黄分3.0%以下、海上用C重油
307	石油・石炭製品	液化石油ガス	一般家庭用プロパン50kg詰め、ガスの卸価格
308	電力・都市ガス	大口電力	契約電力4,000kw、年間稼働時間4,000時間、「基本料金+電力量料金」
309	電力・都市ガス	小口電力	契約電力100kw、使用電力量20,000kwhの場合の「基本料金+電力量料金」 *事務所ビルや商店が対象ユーザー

品目番号	業種名	品目名	2025年版採用銘柄(229品目)
310	電力・都市ガス	大口都市ガス	83,333m ³ /月(11,000kcal/m ³)、「基本料金+ガス使用量料金」
311	電力・都市ガス	小口都市ガス	月間500m ³ の都市ガスを利用した場合の「基本料金+ガス使用量料金」 *飲食店、ホテルなどで厨房機器向け中心に利用するケース
401.1	金融・保険	外国為替手数料(対米国)	電信扱い、海外の他行向け、100万円送金手数料及び電信料、日本→米国
401.2	金融・保険	外国為替手数料(対中国)	電信扱い、海外の他行向け、100万円送金手数料及び電信料、日本→中国
402	金融・保険	火災保険	ビジネス街、新築5階、鉄筋コンクリート、延べ床500m ² 、評価額1.2~1.6億円
403	金融・保険	自動車保険(任意+自賠責)	自賠責+任意保険、自家用普通貨物自動車2トン以下、対人賠償無制限
404	不動産	事務所賃貸料(高価格帯)	オフィスビル賃貸料・主要都市のビジネス街高価格帯・既存物件 (敷金・保証金含まず)、築年数3~5年の大型ビルの3階以上のフロア、フロア面積200~300m ²
405	不動産	事務所賃貸料(低価格帯)	オフィスビル賃貸料・主要都市のビジネス街低価格帯・既存物件 (敷金・保証金含まず)、築年数3~5年の大型ビルの3階以上のフロア、フロア面積200~300m ²
406	不動産	店舗賃貸料(高価格帯)	店舗スペース賃貸料、主要都市のビジネス街にある高価格帯物件 (保証金は除く)、賃貸面積200m ² 程度、物件築年数3~5年程度
407	不動産	店舗賃貸料(低価格帯)	店舗スペース賃貸料、主要都市のビジネス街にある低価格帯物件 (保証金は除く)、賃貸面積200m ² 程度、物件築年数3~5年程度
408	不動産	駐車場賃貸料	駐車場、オフィスビルの地下、千代田区、月極料金
409	運輸	一般道路貨物(4t、100km)	一般道路貨物、4tの荷物を99km配送
410	運輸	一般道路貨物(4t、200km)	一般道路貨物、4tの荷物を200km配送
411	運輸	一般道路貨物(4t、500km)	一般道路貨物、4tの荷物を500km配送
412	運輸	一般道路貨物(10t、200km)	一般道路貨物、10tの荷物を200km配送
413	運輸	一般道路貨物(10t、1,000km)	一般道路貨物、10tの荷物を999km配送
414	運輸	宅配便(20kg、200km)	宅配便、20kgの荷物を200km配送
415	運輸	宅配便(20kg、1,000km)	宅配便、20kgの荷物を999km配送
416	運輸	港湾荷役	港湾荷役の一貫料金の基本料金、40フィートコンテナ1個当たり、実入りコンテナ、接岸本船と倉庫間の往復荷役費
417	運輸	普通倉庫	50m ² (40フィートコンテナフル積載相当、パレタイズされたもの)、常温1ヶ月(10日間×3)の保管料(搬入搬出の荷役料含む)(保管物例:デスクトップ型パソコン)
418	運輸	郵便(封書)	国内向け、封書(定型)20g
419.1	運輸	国際郵便(対米国)	封書10g以下、日本→米国
419.2	運輸	国際郵便(対中国)	封書10g以下、日本→中国
420	運輸	旅行サービス	次の条件下で大手旅行代理店に往復航空券と宿泊先の手配を依頼した場合に、依頼者が旅行代理店に支払う手数料の金額。航空券代金および宿泊代金は除く。【条件】渡航先:海外、旅行人数:4人、宿泊ホテル件数:1件、宿泊先と空港間の送迎無し
421	運輸	サードパーティロジスティクス	サードパーティロジスティクスサプライヤーに月100件分の荷物の取扱い業務を委託した場合の料金。取扱い品目:アパレル品、物流倉庫の場所:第一級都市
422	情報通信	電話料金(市内通話)	3分市内通話、8:00~19:00、IP Phoneは除く
423	情報通信	電話料金(400km)	3分、400km、8:00~19:00、IP Phoneは除く
424	情報通信	電話回線使用料(事務用)	1カ月当たり使用料、IP Phoneは除く
425	情報通信	国内デジタル専用接続サービス	1カ月当たり使用料、1Gbps、15km

品目番号	業種名	品目名	2025年版採用銘柄(229品目)
426	情報通信	オンラインストレージ	ビジネス (容量3TB)
427	情報通信	国内インターネット接続料金 (光回線料金)	月当たりの光回線利用料 (法人向け通信速度、最大概ね1Gbps回線の場合)
428	情報通信	携帯電話通話料金 (通話料込みプランの月間使用料金)	3GB~無制限、かけ放題オプション
429	情報通信	パッケージソフトウェア	Windows 11 Pro, office ダウンロード版
430	情報通信	データエントリー料金	データエントリースタッフ、1時間あたりの料金
431	情報通信	市場調査料金	都市部における電話アンケート調査の料金 (質問数5問)、アンケート数500件
432	広告	新聞広告	全国紙 (朝刊)、新聞の真ん中あたりのページ、1ページ全面、モノクロ、1回のみ
433	広告	インターネット広告	モバイル用、動画 (30秒)、youtube等の代表的な動画サイト用TrueView相当 インストリーム広告
434	広告	交通広告	デジタルサイネージ広告 (首都圏の代表路線) スポット、15秒程度、掲載期間1か月
435	リース・レンタル	電子計算機レンタル	macOS Sonoma 14、CPU Core i5 (2.6GHz)、メモリ 8GB、SSD : 256G、画面 : 13.3インチ ワイド、画面解像度 Retina (2560×1600)光学ドライブ 無し、無線LAN 有り、セキュリティチップ 非搭載、月額レンタル料
436	リース・レンタル	複写機リース	コピー速度50枚/分 (A4あるいはレターサイズ) の複写機リース料金、ソート機能付き
437	リース・レンタル	建設機械レンタル	ホイールローダ (標準型) バケット容量0.8m ³ 日額
438	リース・レンタル	カーリース	商用車 (ハイエース相当のバン)、定員10名程度、ガソリン車、1台、カーナビ付き、1年契約、1か月あたり価格
439	諸サービス	下水道	主要都市における下水道1か月利用料金、オフィスビルで排水量が220m ³ の場合
440	諸サービス	自動車整備	助手席ドアのへこみ (10cm×20cm程度) 修理、板金・塗装修理料金
441	諸サービス	産業用機械器具修理	職能工の1時間当たりの料金
442	諸サービス	事務用機械器具修理	オフィス複合機サービスエンジニアによる訪問修理料金
443	諸サービス	会計サービス	会計サービス従事者の月間収入
444	諸サービス	建物サービス	事務所専用部の総合清掃、延べ床面積3,000~5,000m ² 、都心部、カーペット年契約
445	諸サービス	労働者派遣サービス (事務職派遣)	一般事務、通常勤務1時間当たりの時給、契約3か月
446	諸サービス	ビル警備サービス	常駐警備、昼夜24時間、1ポスト当たり/月
447	諸サービス	スポーツ施設提供サービス	次の条件下で主要野球場を貸切りで利用した場合に支払う金額。【条件】グラウンドのみ使用、平日6:00AMから5:00PMの間に2時間使用、入場料・照明費・空調費等込み

注：外国為替手数料及び国際郵便は、相手国別に品目番号に枝番が付されている。

そのためレコード数と品目数とで差異が生じる